

Creative Application 2021 2nd

Creationのデザイン2：製作の場のデザイン

演習講師 渡辺電気株式会社

渡邊 賢悟

本日のテーマ

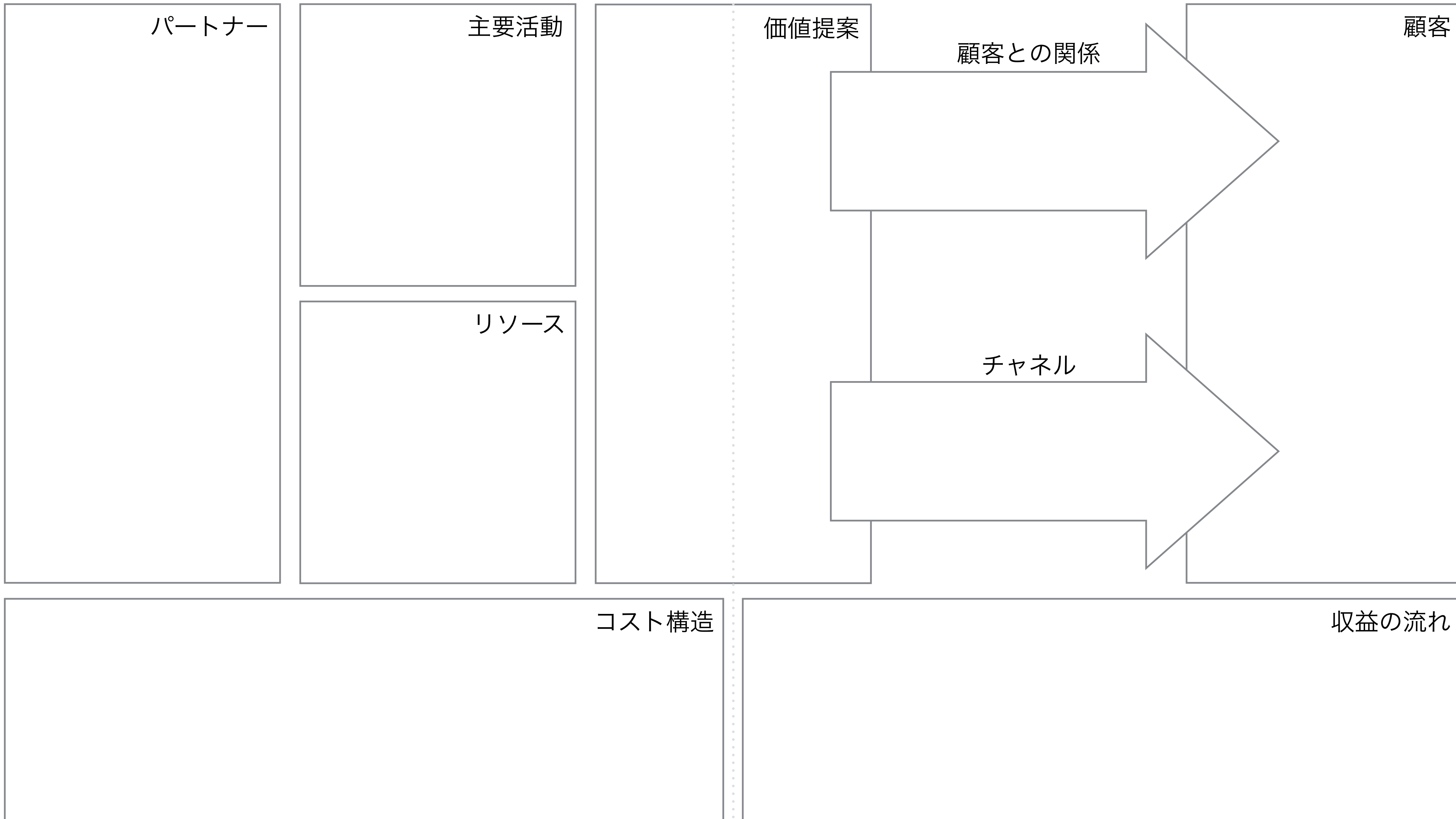
- ▶ **モノづくりをはじめするための場を醸す**

場の醸成1：まずは場から

- ▶ **思索をはじめめるための場づくり**
 - ▶ **場は表現のための基盤**
 - ▶ 場づくりの手がかりとしてのキャンバス
- ▶ LilyPlayground Booksのキャンバスを例示
 - ▶ 今回は眺めるだけでよい。次回実践
 - ▶ **思考から思索を練る雰囲気に触れてほしい**

関連キーワード

- メディア・サイクル
- メディア・モデル
- 場・表現・創発
- 美と思考
- ビジネスモデルキャンバス



パートナー

主要活動

リソース

価値提案

顧客との関係

チャンネル

顧客

コスト構造

収益の流れ

性能

価値

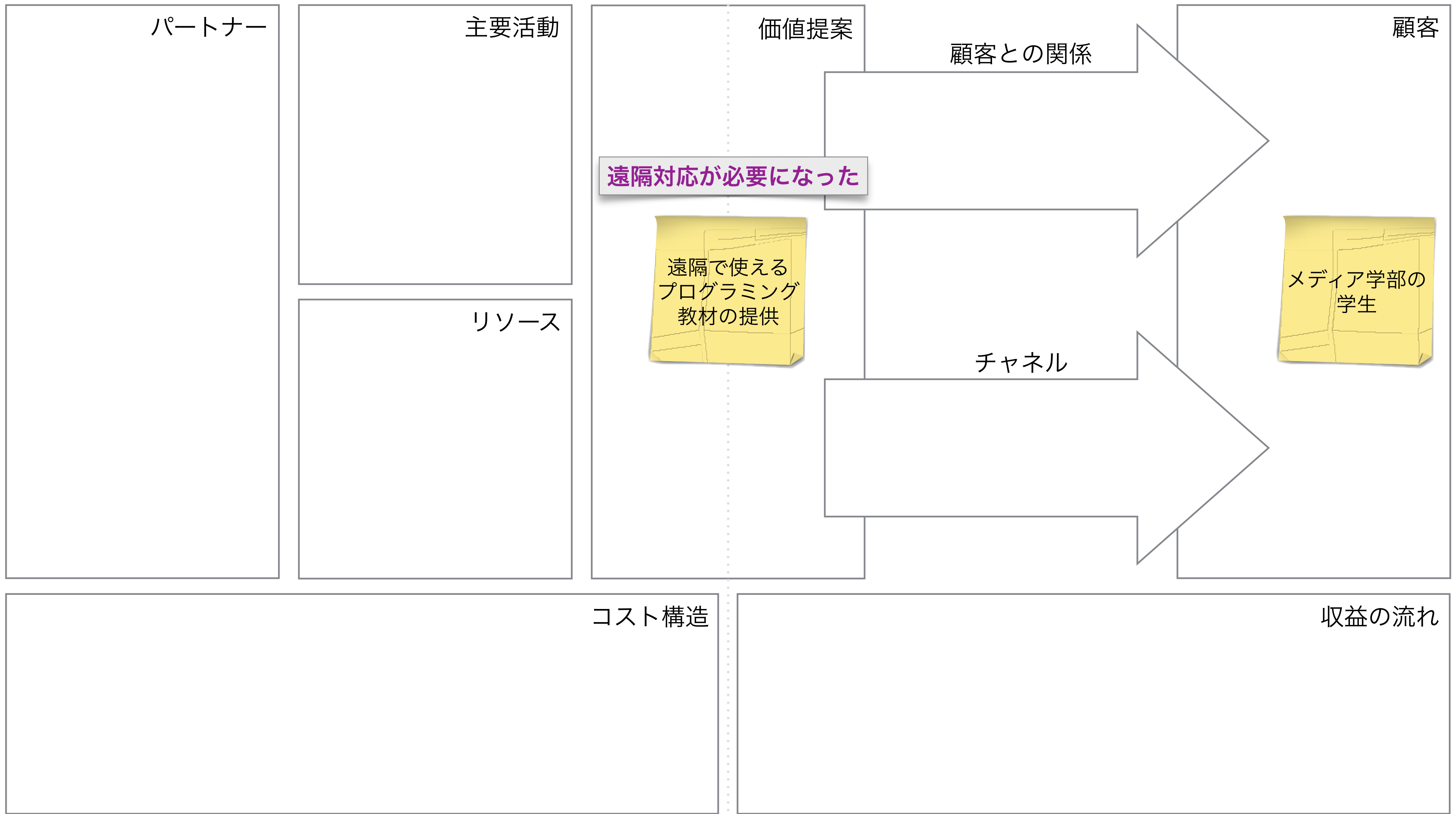
場の醸成2：何かを,どこから,誰と始める

- ▶ **何か：進めたいと思った思考**
 - ▶ **思考をイラスト・単語・短文のラベルにする**
- ▶ **どこから：置きそうなところならどこでも**
 - ▶ **ラベルをとりあえず置く（後で移動もOK）**
- ▶ **誰と：いま、近くにいる人たち**
 - ▶ **会話がきっかけ → 対話者たちと始める**
 - ▶ **頭の中からがきっかけ → 一人でもOK**

関連キーワード

- ビジネスモデルキャンバス
- 紙・ポストイット
- イラストレーション
- 言語化による区別
- 美と思考
- 思考の結び（メディア化）





性能

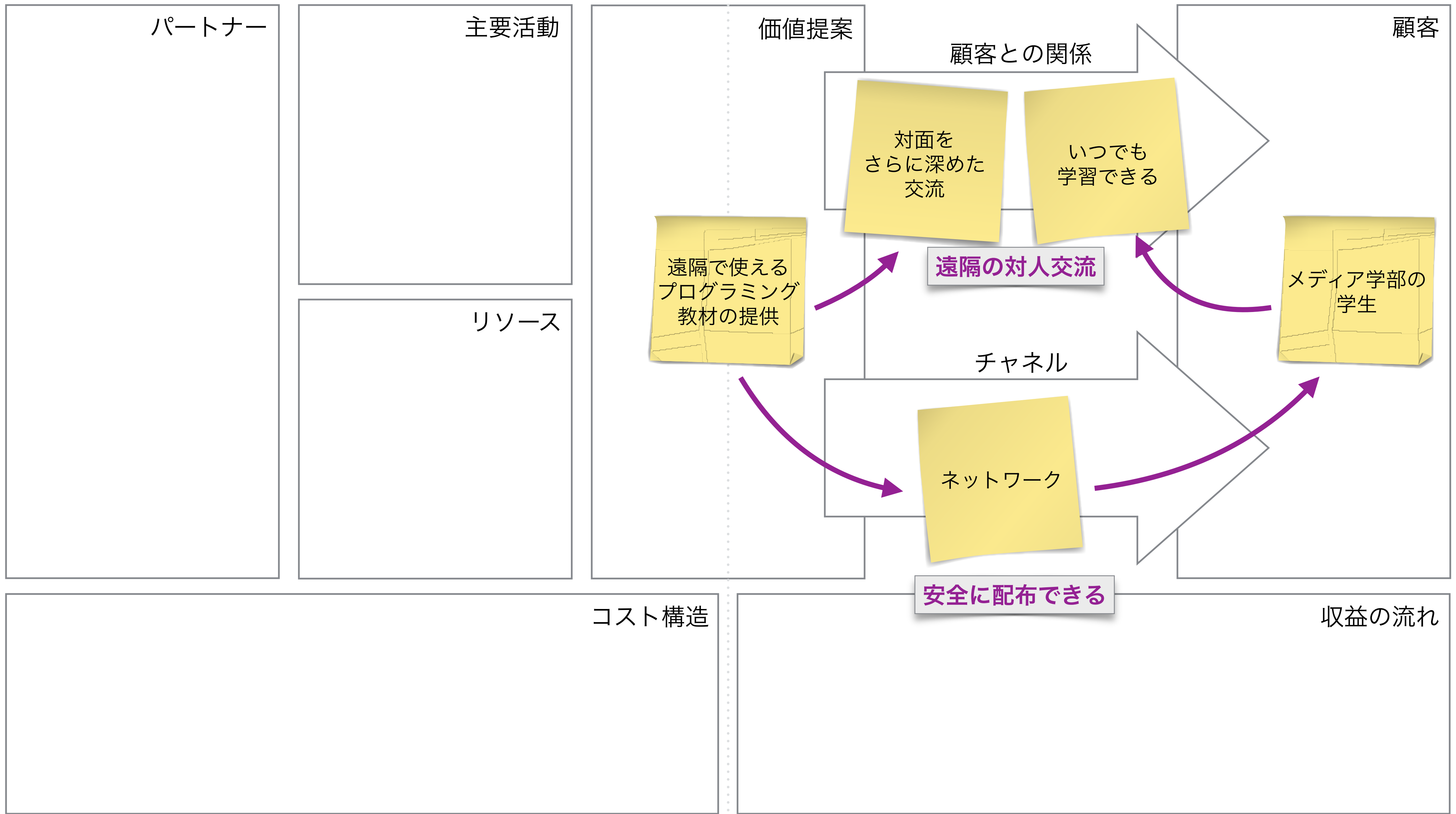
価値

場の醸成3：ラベルで思考を伸張する

- ▶ 貼ったラベルから思いつく新ラベル
 - ▶ **近くのブロックに延ばす**（関連）
 - ▶ **同じブロックを増やす**（連想）
- ▶ **ラベルの内容を気にせず, 増やしていく**

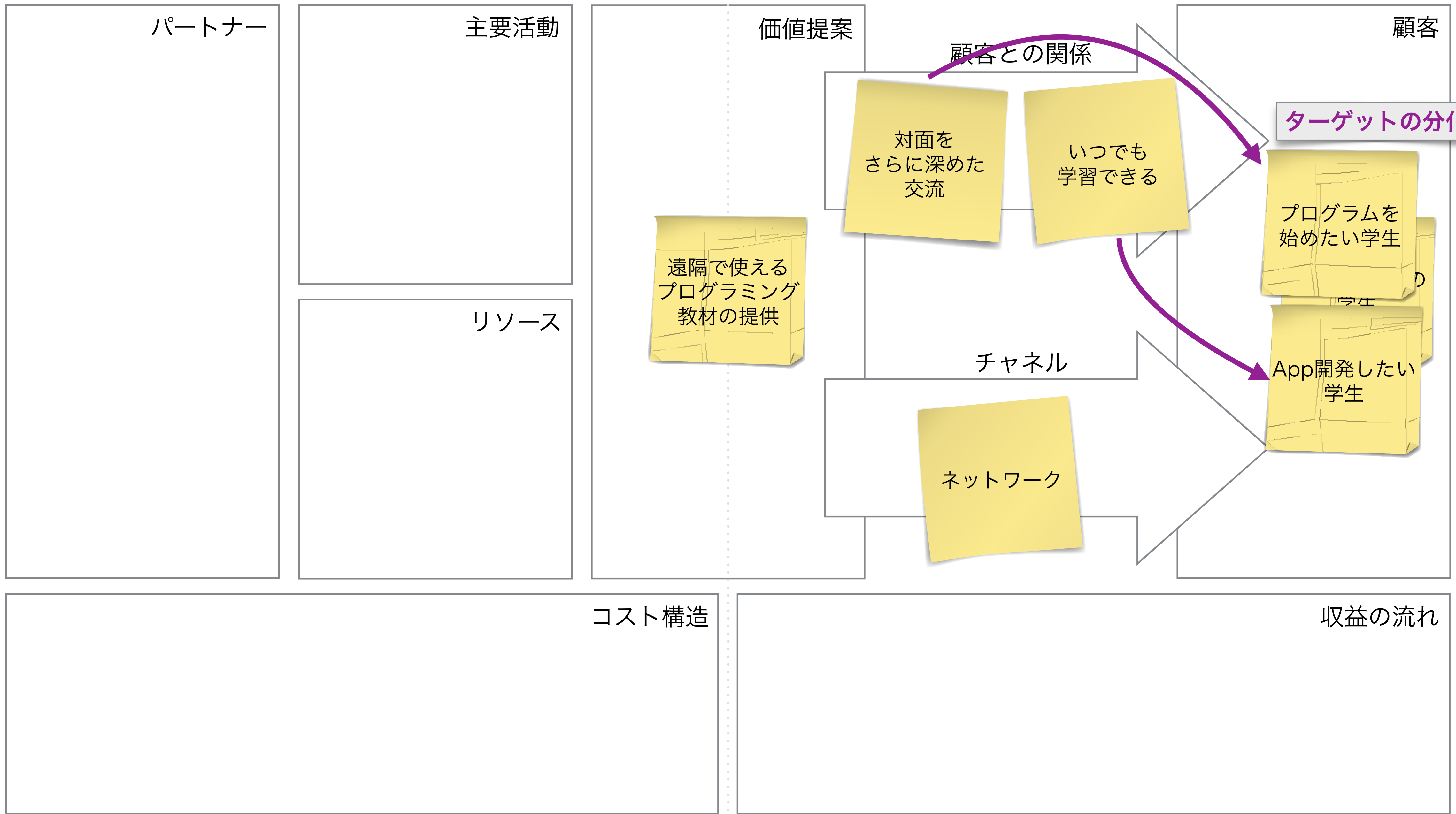
関連キーワード

- ビジネスモデルキャンバス
- ブレインストーミング
- 言語化による区別
- 試行錯誤（メディア表現）
- 問題発見



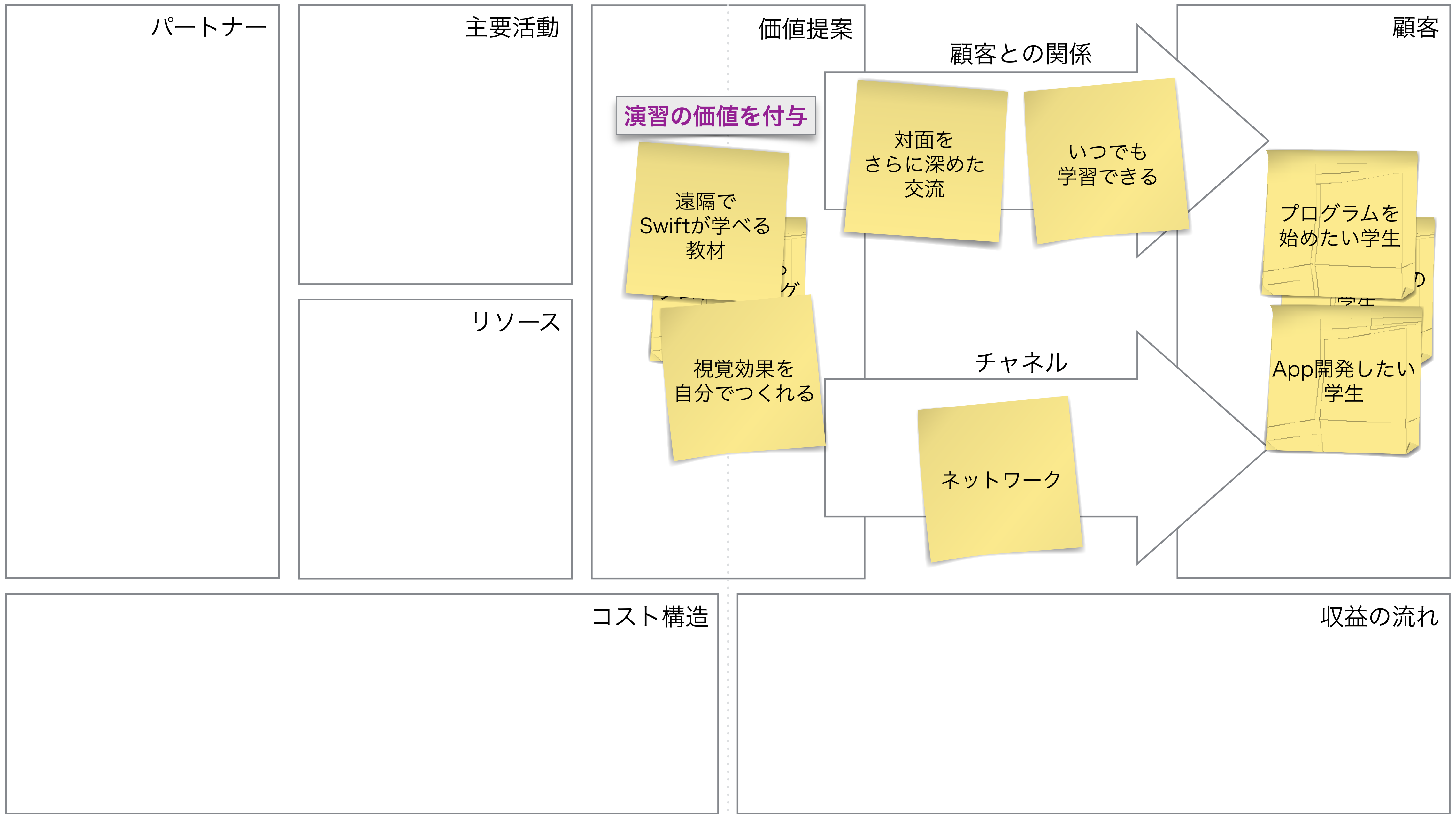
性能

価値



性能

価値



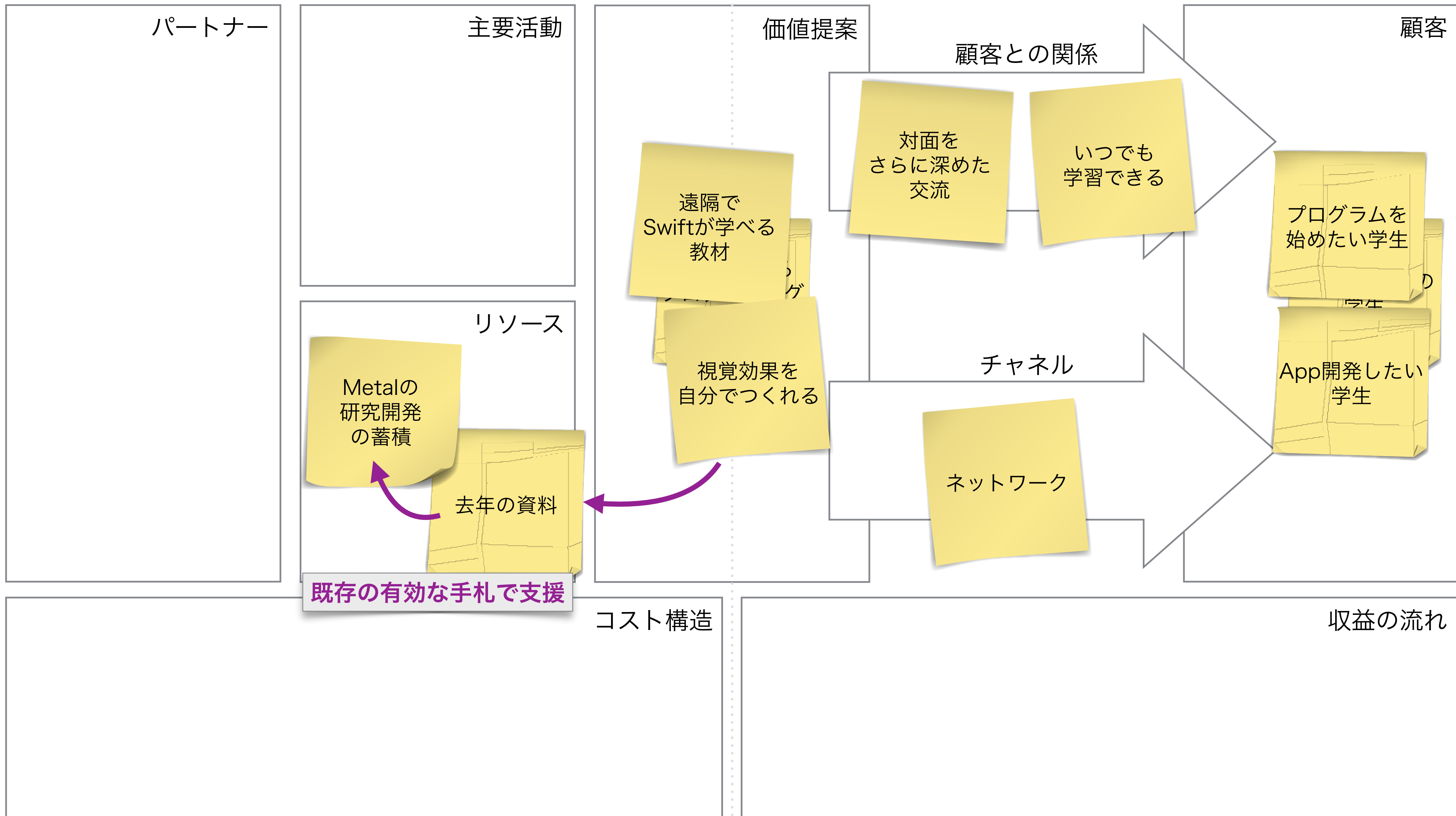
場の醸成4：別の視点からの思考の支援

関連キーワード

- ブレインストーミング
- 間、呼吸
- 思考の解放、観客の私の視点、空
- 観察の深化
- 思考の結び
- 合一

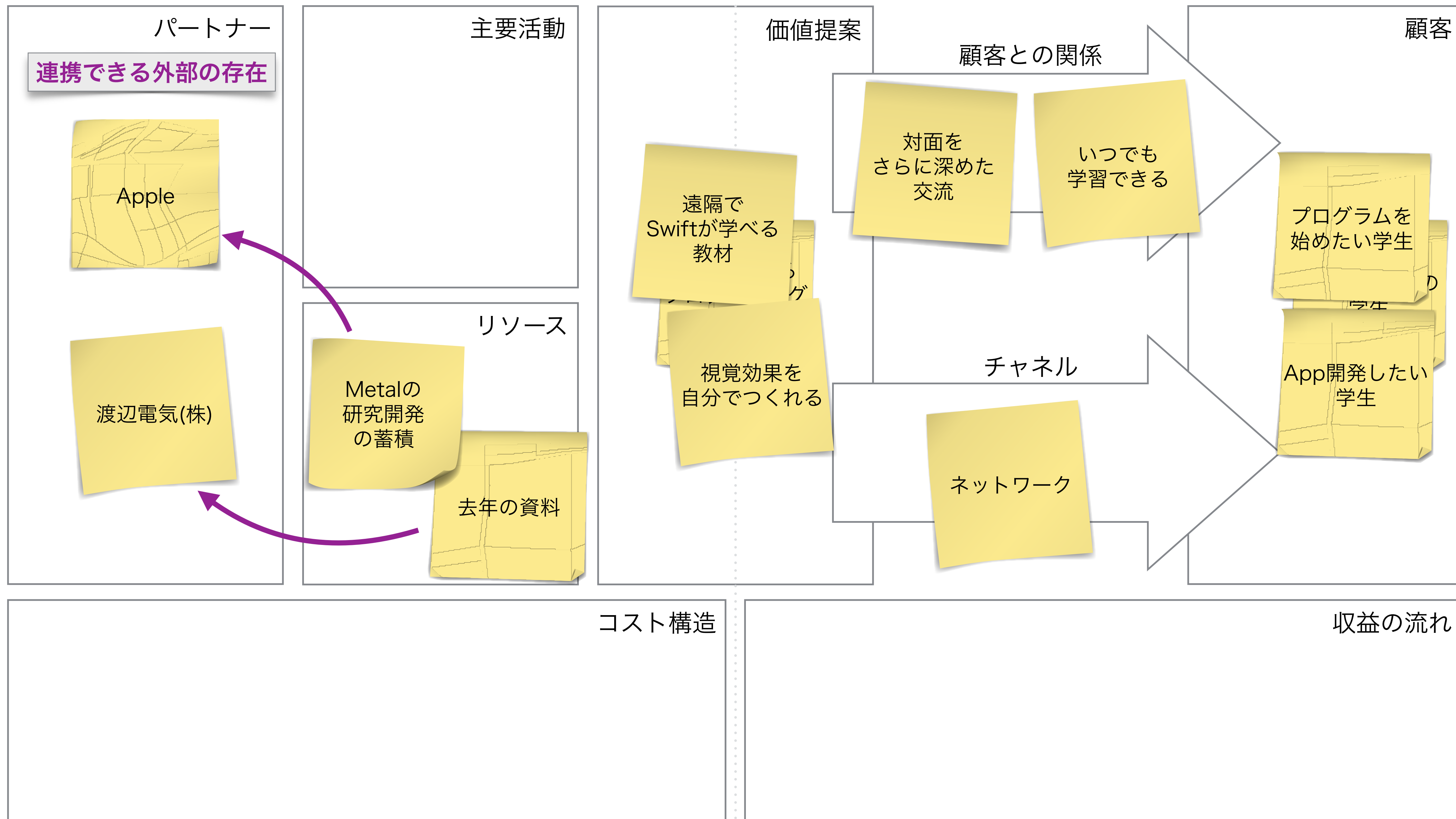
▶ 別視点からのラベル追加

- ▶ 一呼吸おく．キャンバスを一度手放す
- ▶ 外部の既存の要素とつながりを考える
- ▶ 連携できそうな要素をラベル化



性能

価値



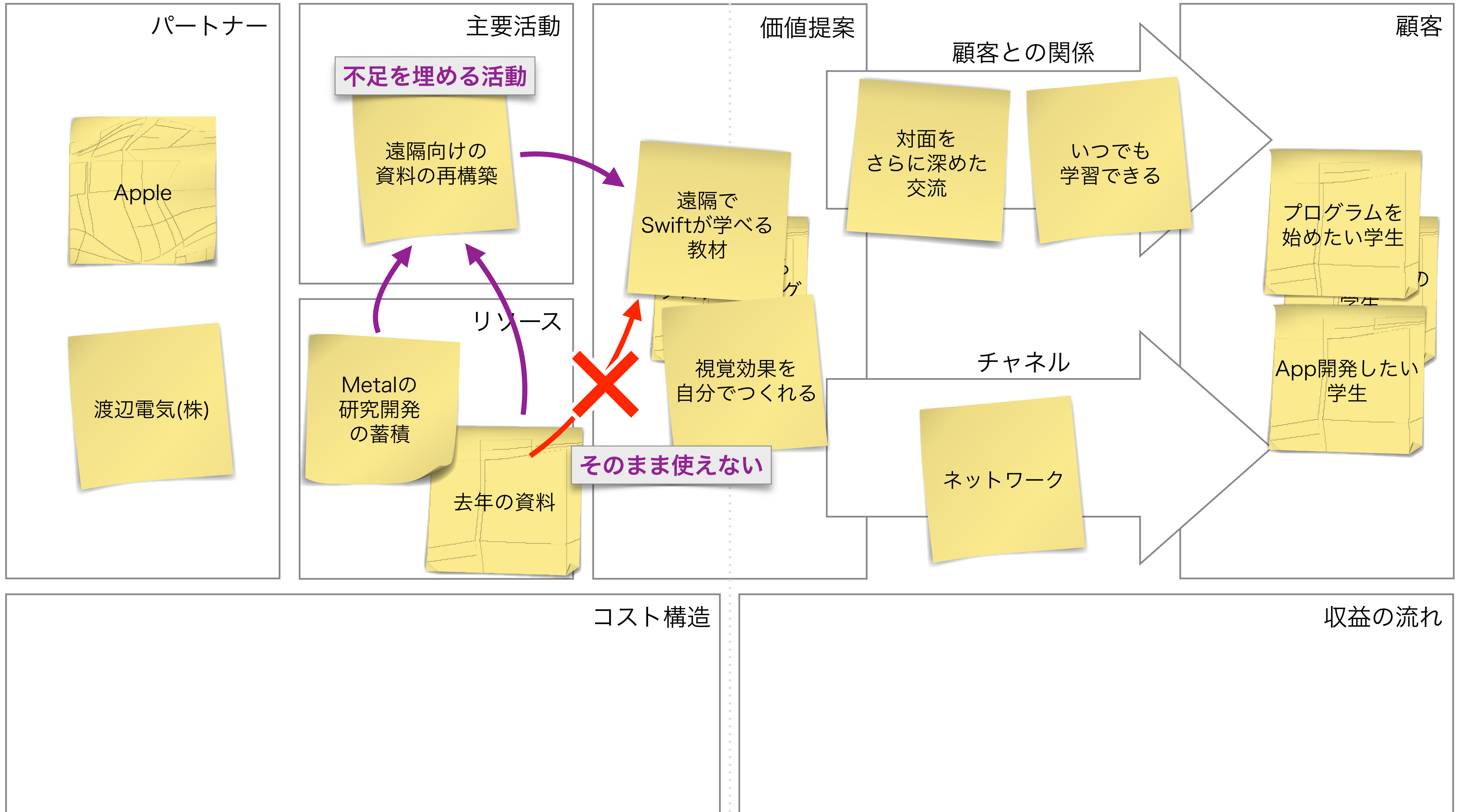
場の醸成5：足りないものはなにか

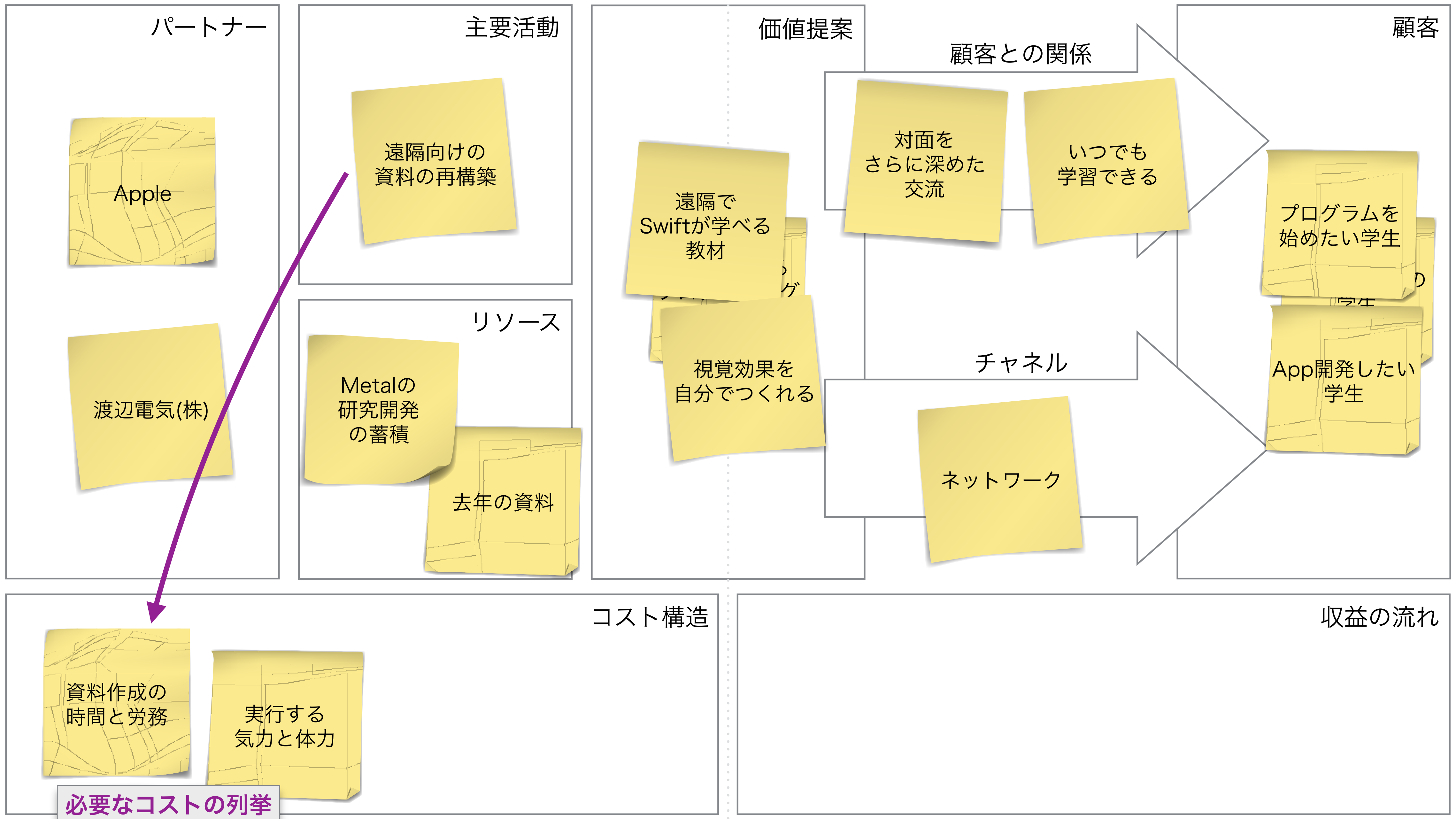
関連キーワード

- ビジネスモデルキャンバス
- ブレインストーミング
- 問題発見・解決
- 思考の結び（メディア化）
- 空白
- 区別と合一

▶ 連携のために不足したラベルを補う

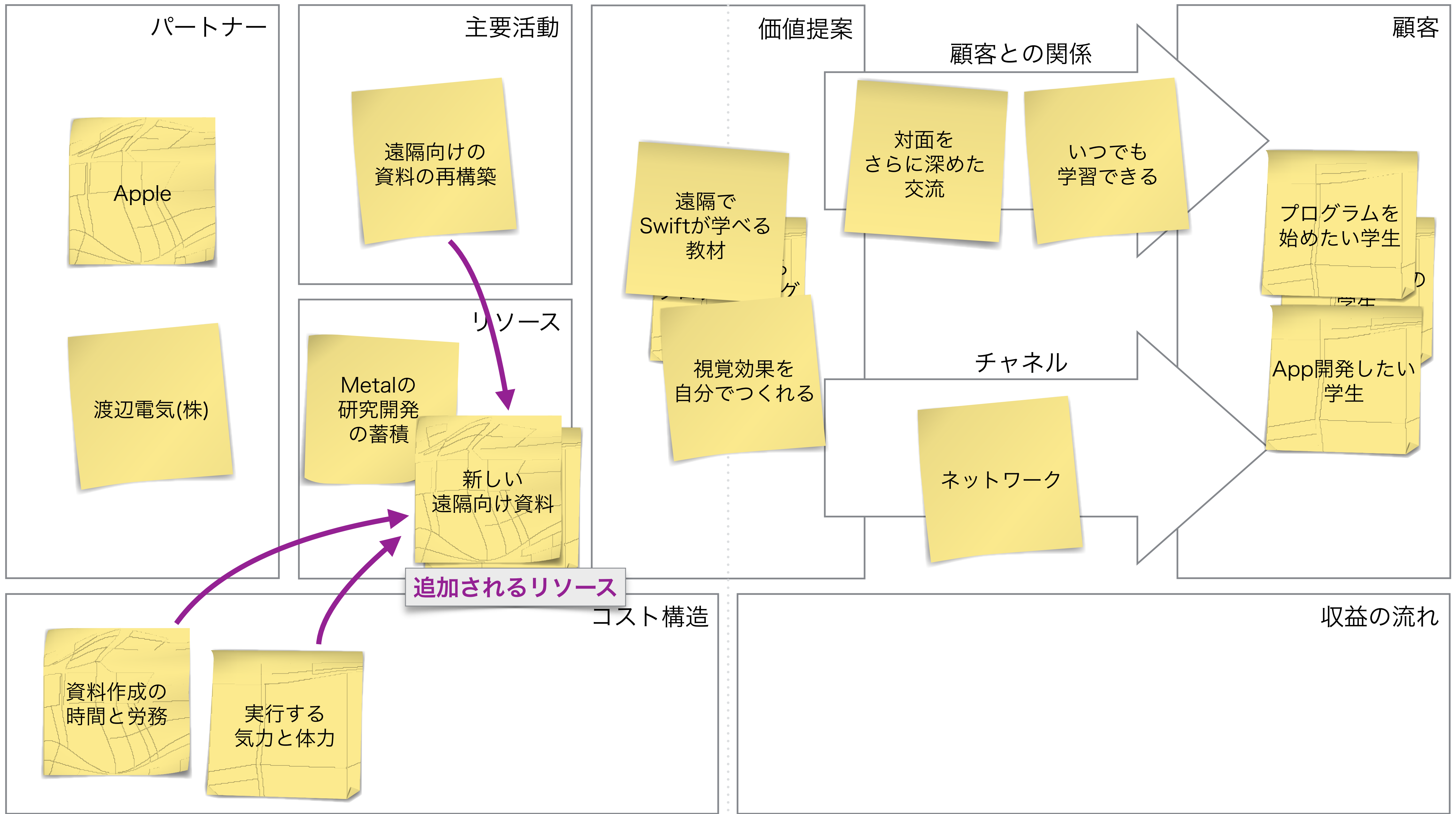
- ▶ 連携しづらい場所を探す
- ▶ 足りない要素をラベル追加





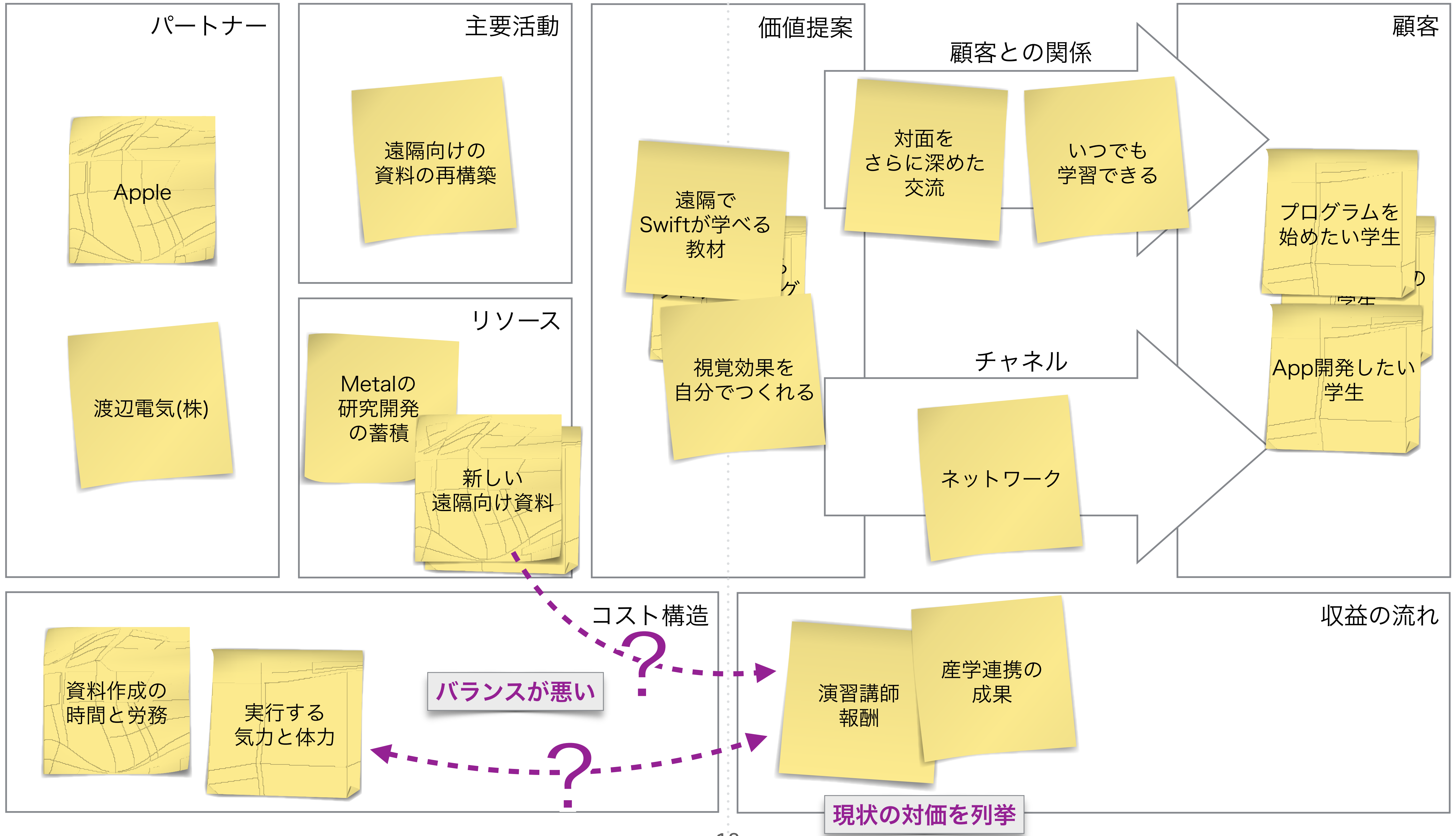
性能

価値



性能

価値

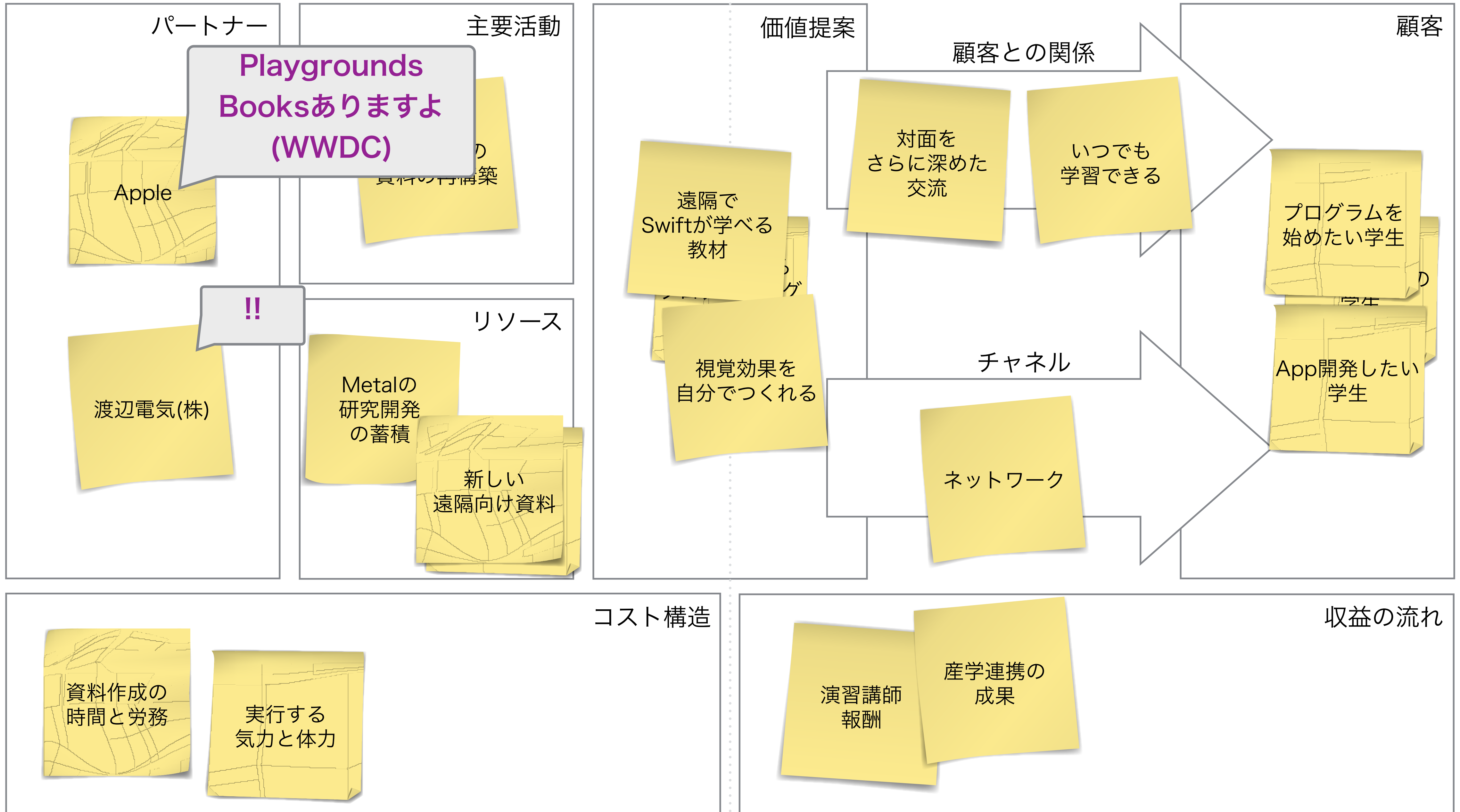


場の醸成6：調査・思索の促進へ

- ▶ **キャンパスの課題点を探す**
 - ▶ 連携できない不足部分
 - ▶ 流れやバランスの悪い部分
- ▶ **調査して, 思索を促進**
 - ▶ 課題点に必要な調査を行う
 - ▶ 外部への相談なども重要

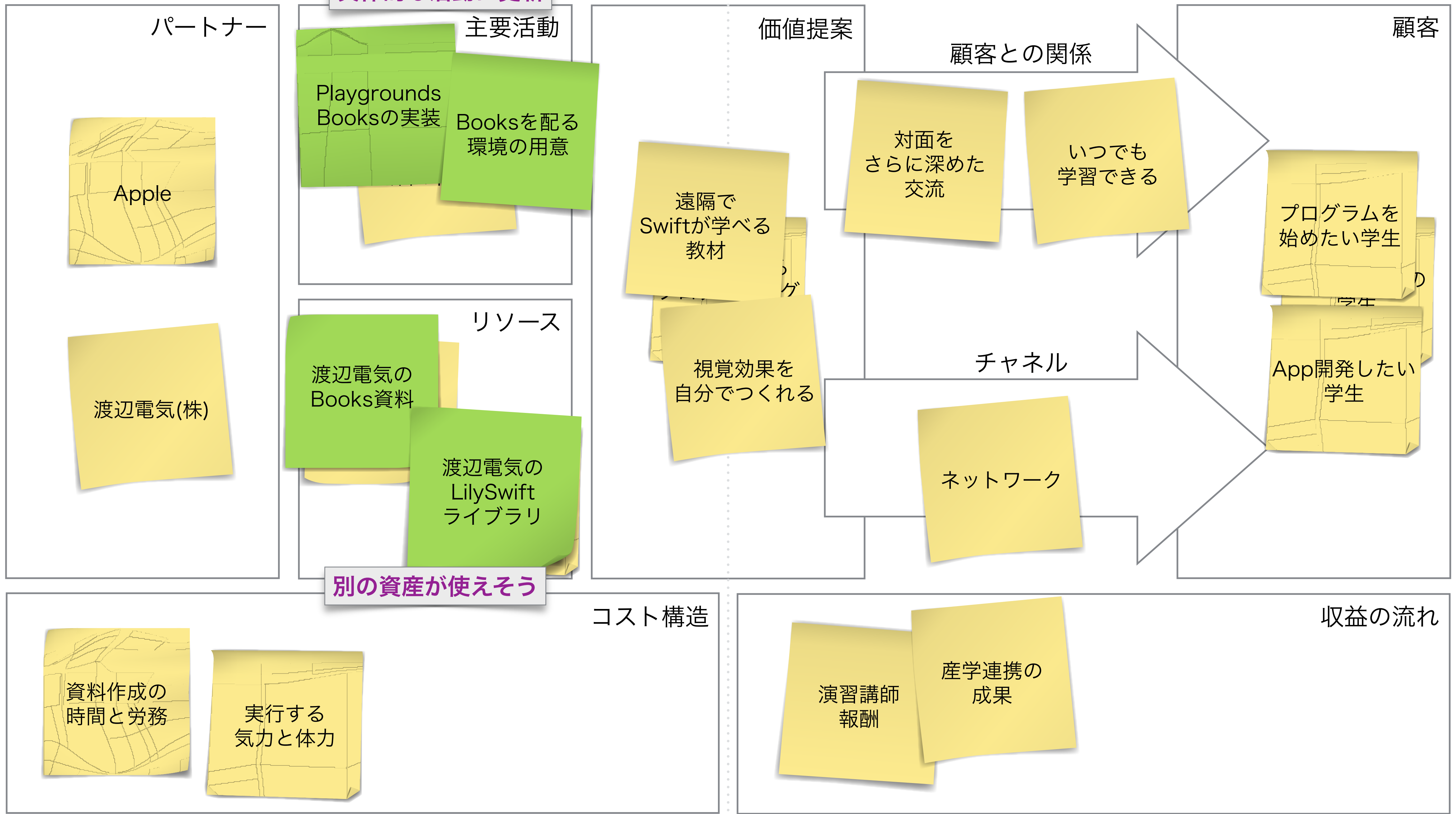
関連キーワード

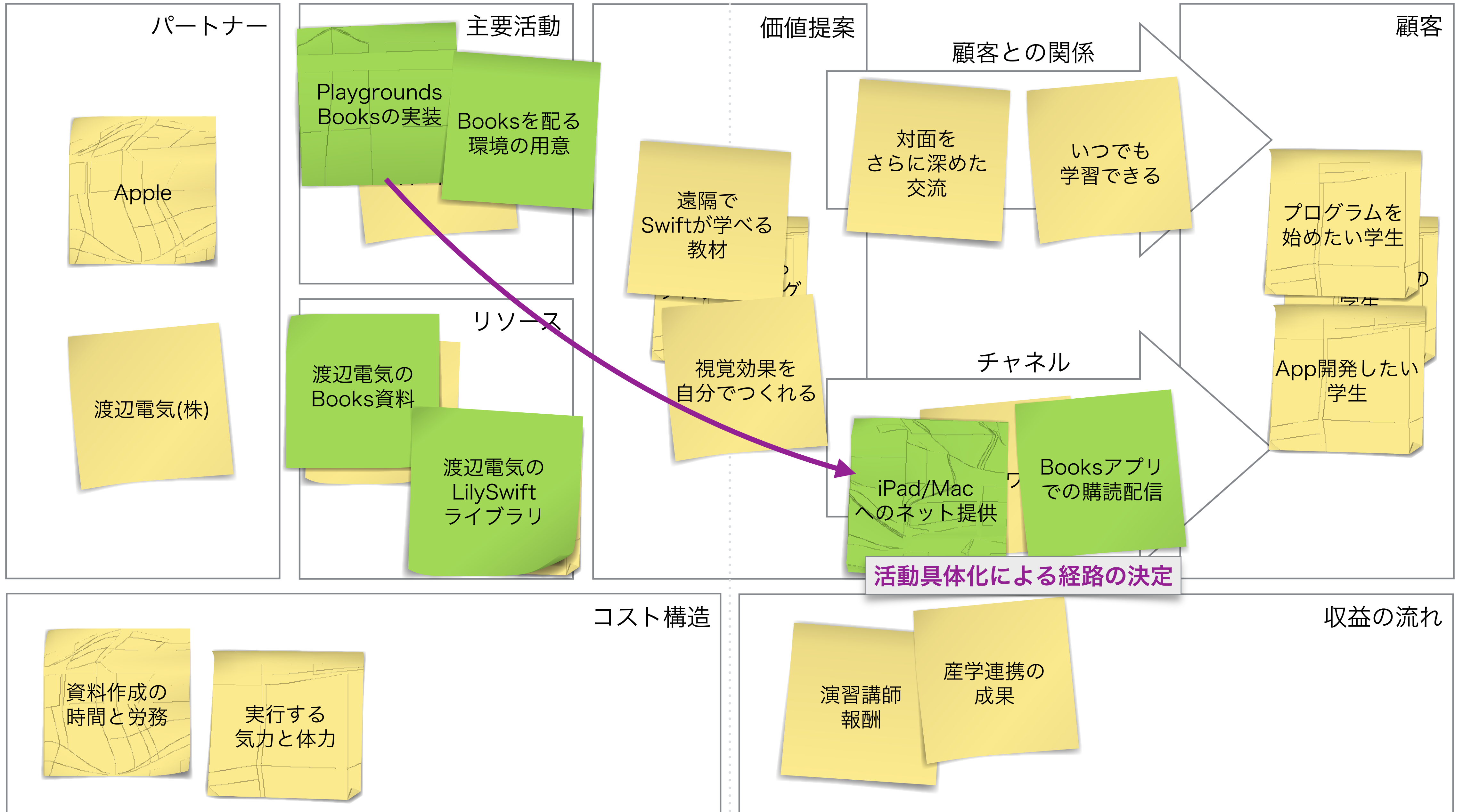
- 問題発見・解決
- 市場調査・技術調査・顧客調査
- ヒヤリング
- 共感マップ



性能

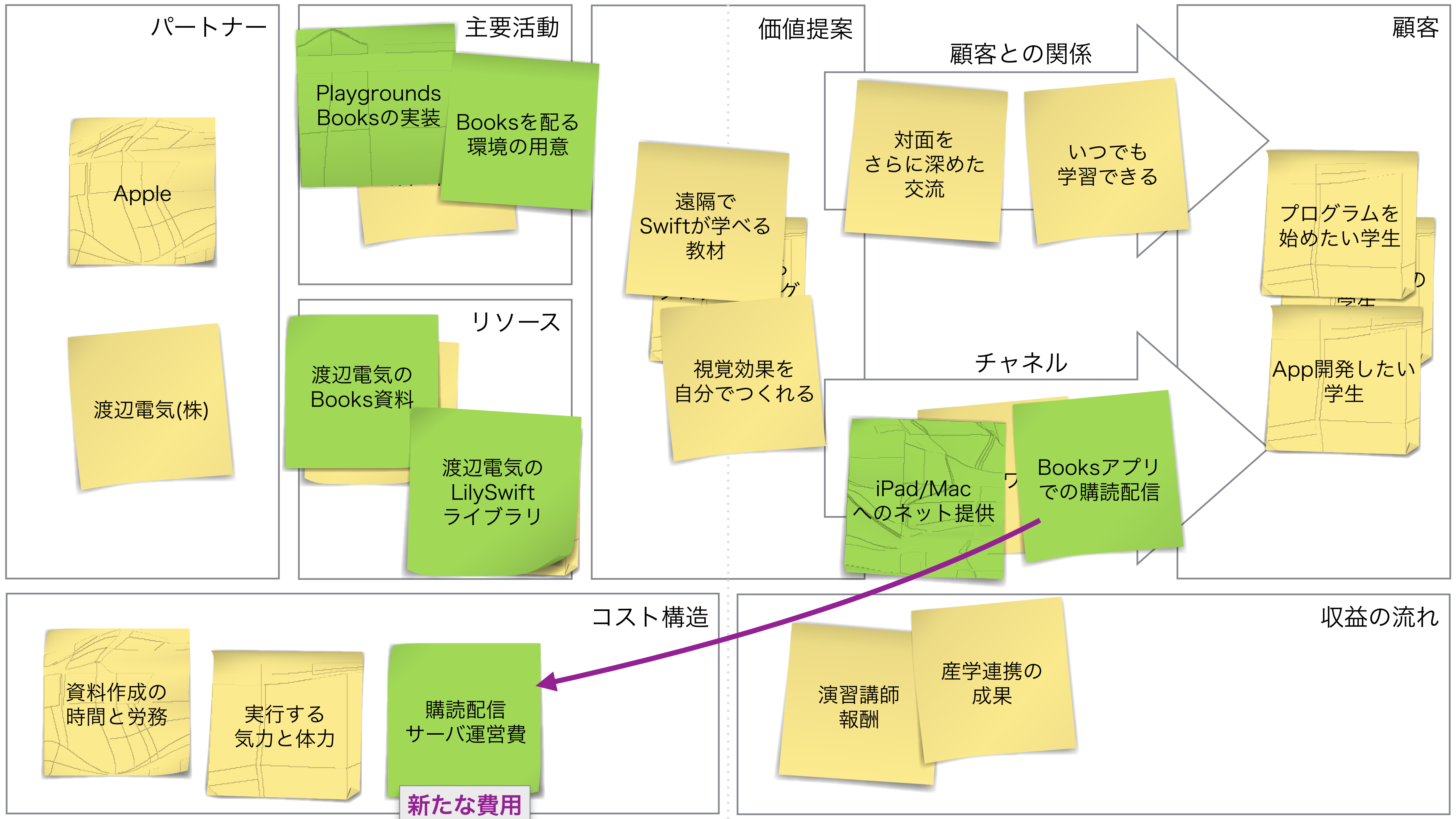
価値





性能

価値



場の醸成7：価値と意義をクリアにする

関連キーワード

- 思考の解放、観客の私の視点、空
- 観察の深化
- 思考の結び
- 区別と合一
- リファクタリング

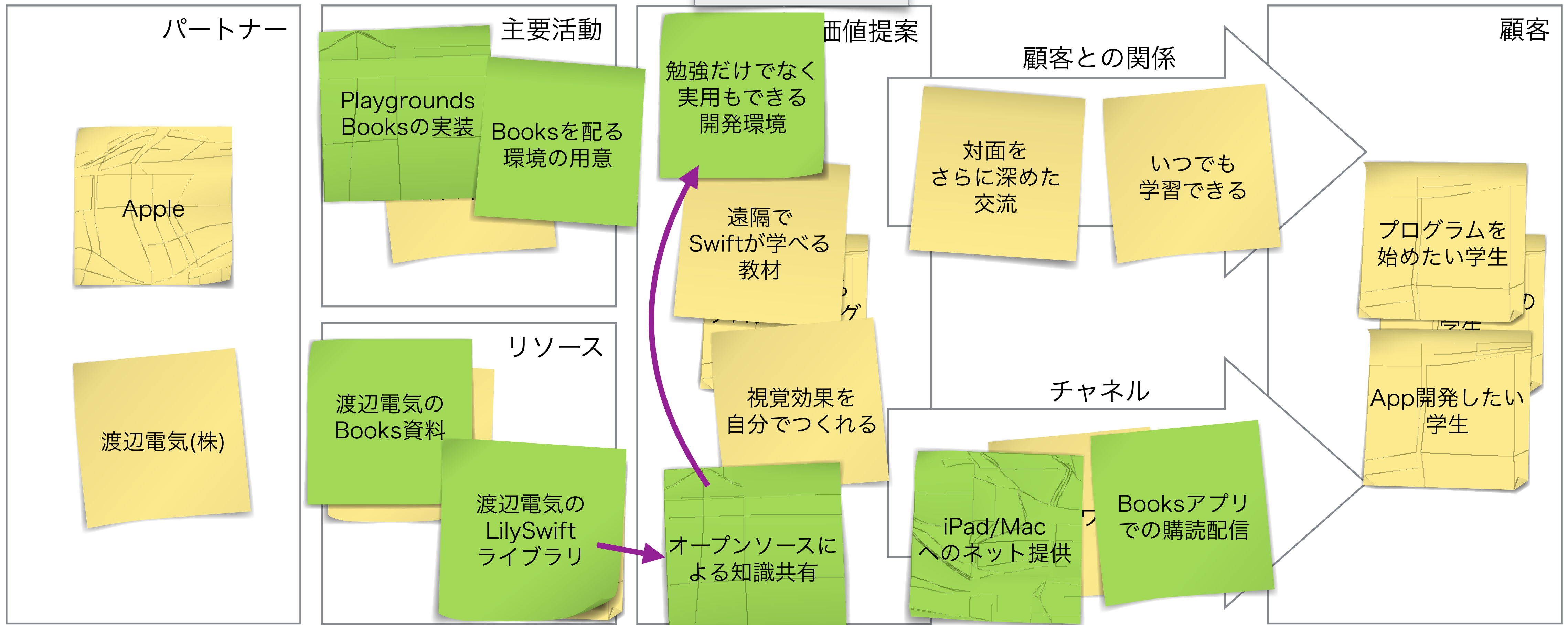
▶ キャンバス全体を俯瞰，質を高める

- ▶ 調査・アイデアで更新できる箇所はあるか
- ▶ 全体で価値や性能を高められるか

▶ ひと段落と判断したら，ラベルを整理

性能

価値



Apple

渡辺電気(株)

Playgrounds Booksの実装
Booksを配る環境の用意

渡辺電気のBooks資料
渡辺電気のLilySwiftライブラリ

勉強だけでなく
実用もできる
開発環境

遠隔で
Swiftが学べる
教材

視覚効果を
自分でつくれる

オープンソースに
よる知識共有

対面を
さらに深めた
交流

いつでも
学習できる

iPad/Mac
へのネット提供

Booksアプリ
での購読配信

プログラムを
始めたい学生

App開発したい
学生

資料作成の
時間と労務

実行する
気力と体力

購読配信
サーバ運営費

演習講師
報酬

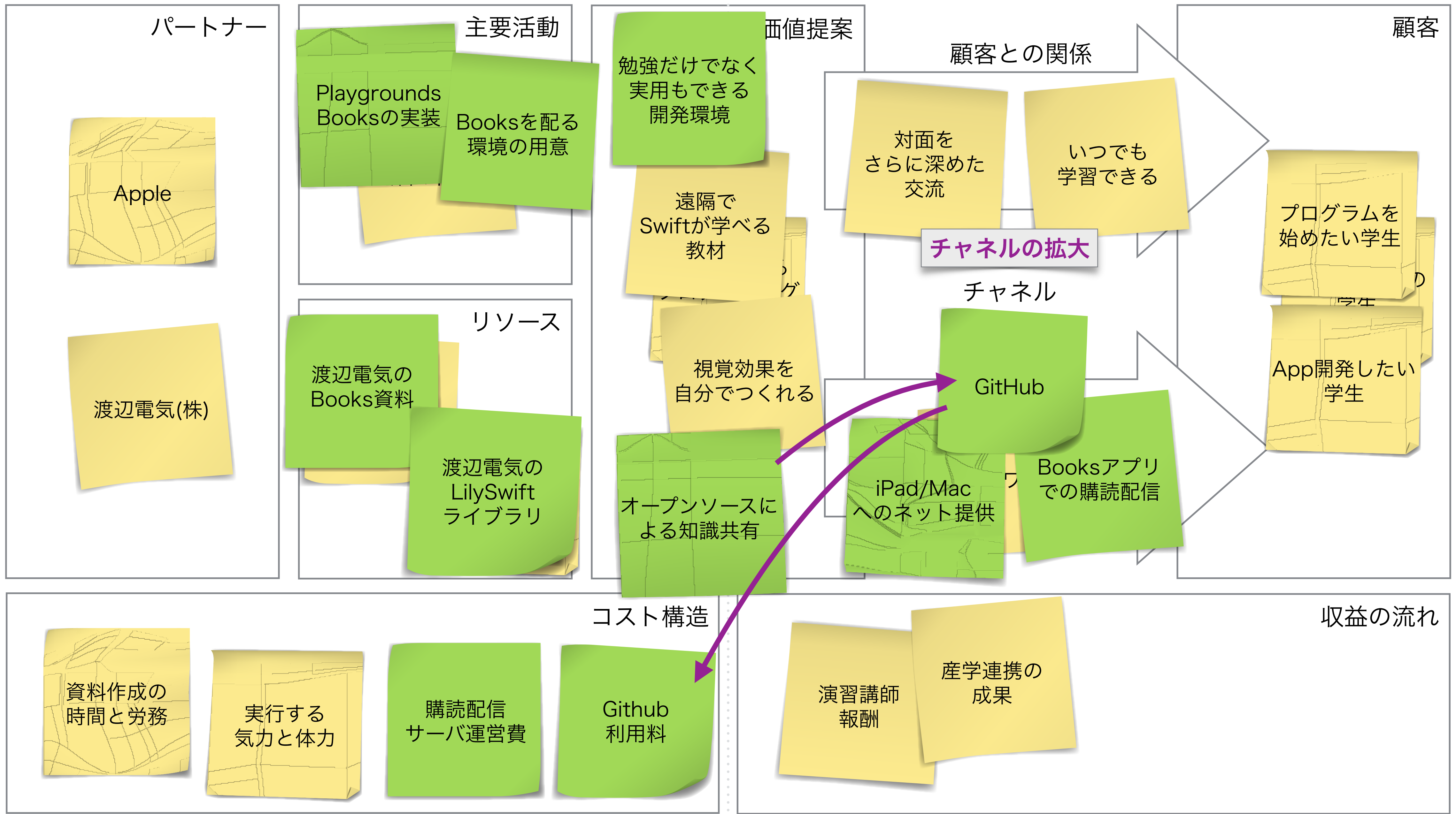
産学連携の
成果

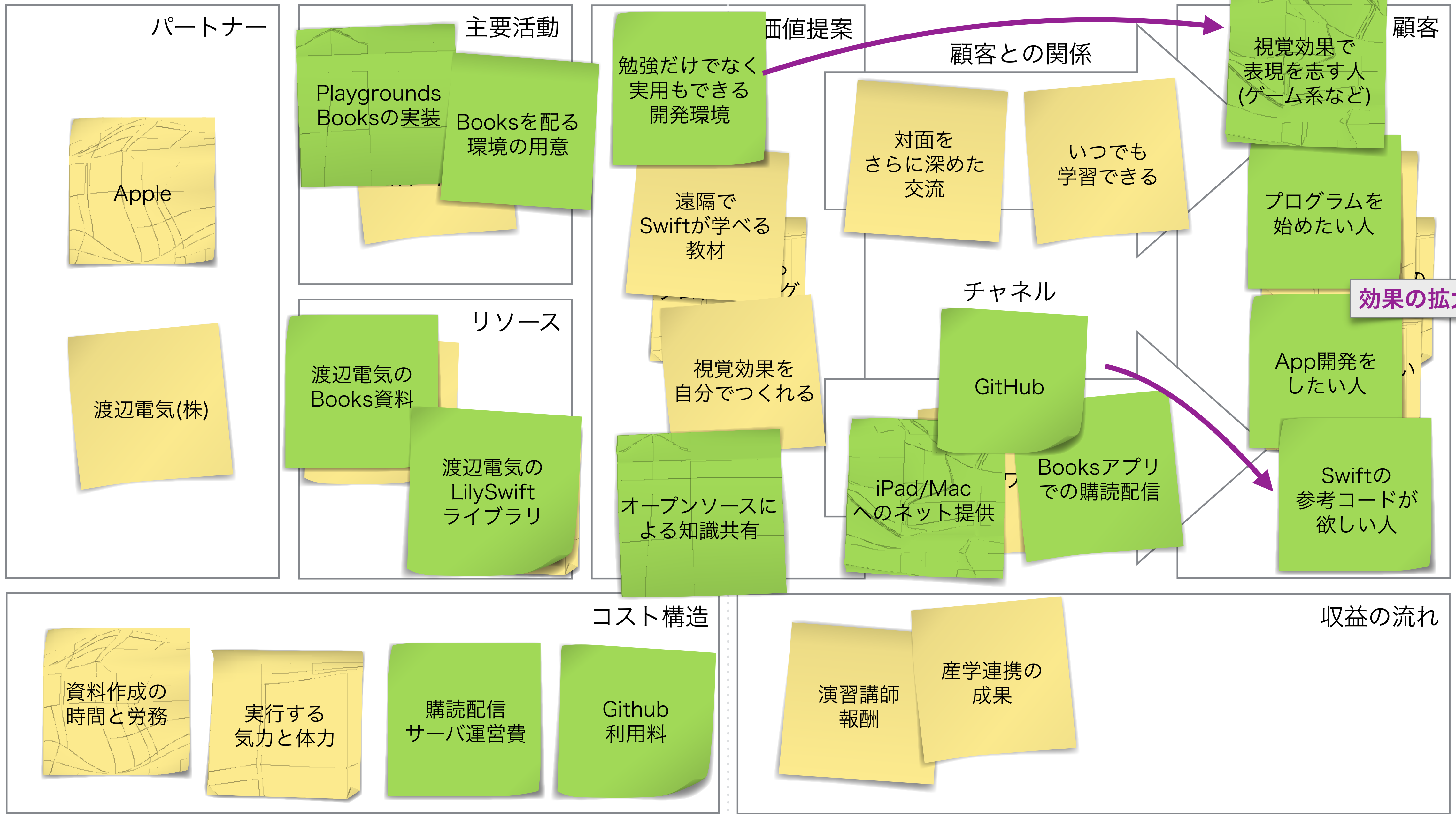
学習の意義の向上

リソースの活性化

性能

価値

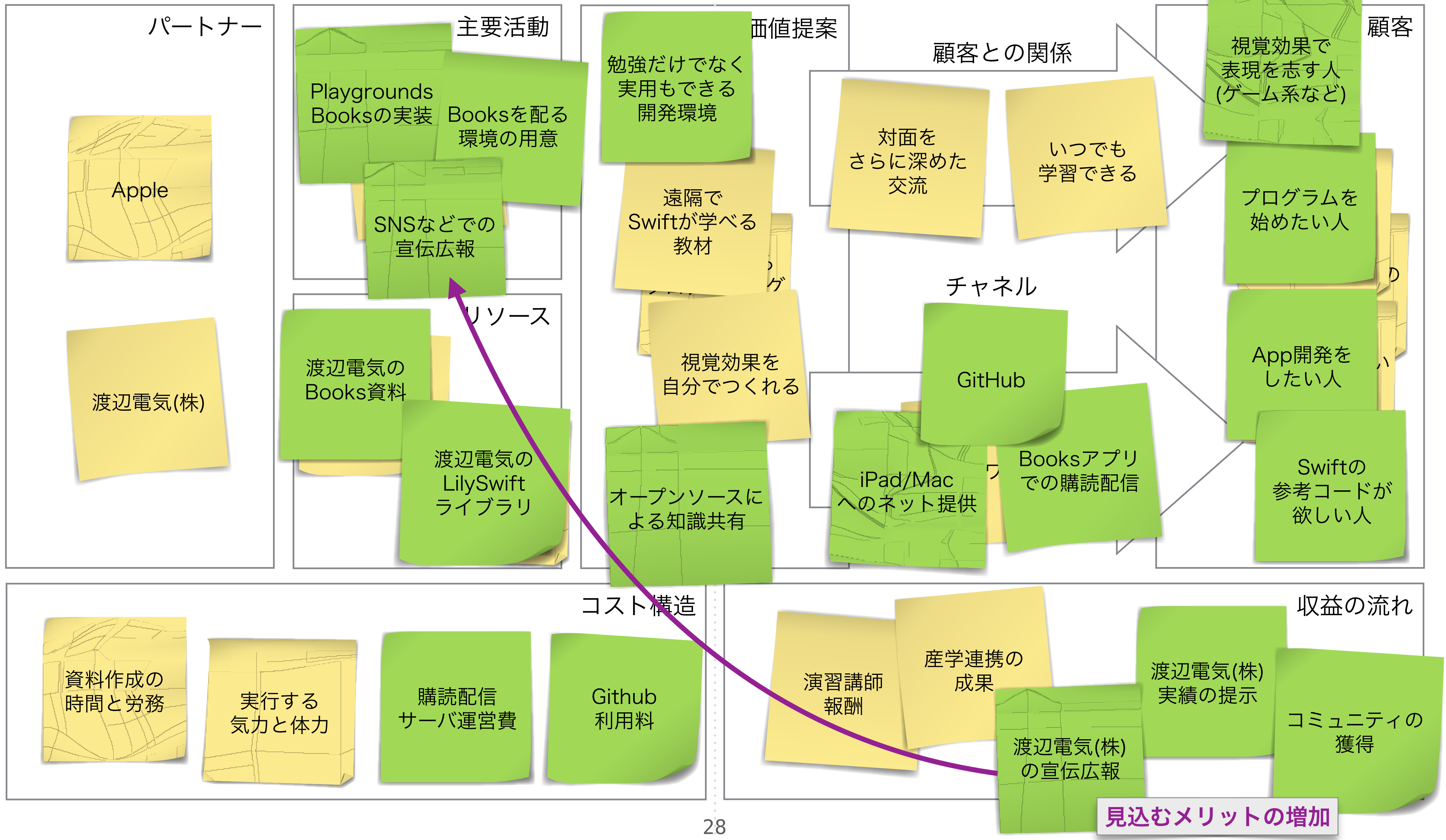




性能

価値

例：LilyPlaygrounds Books (18)

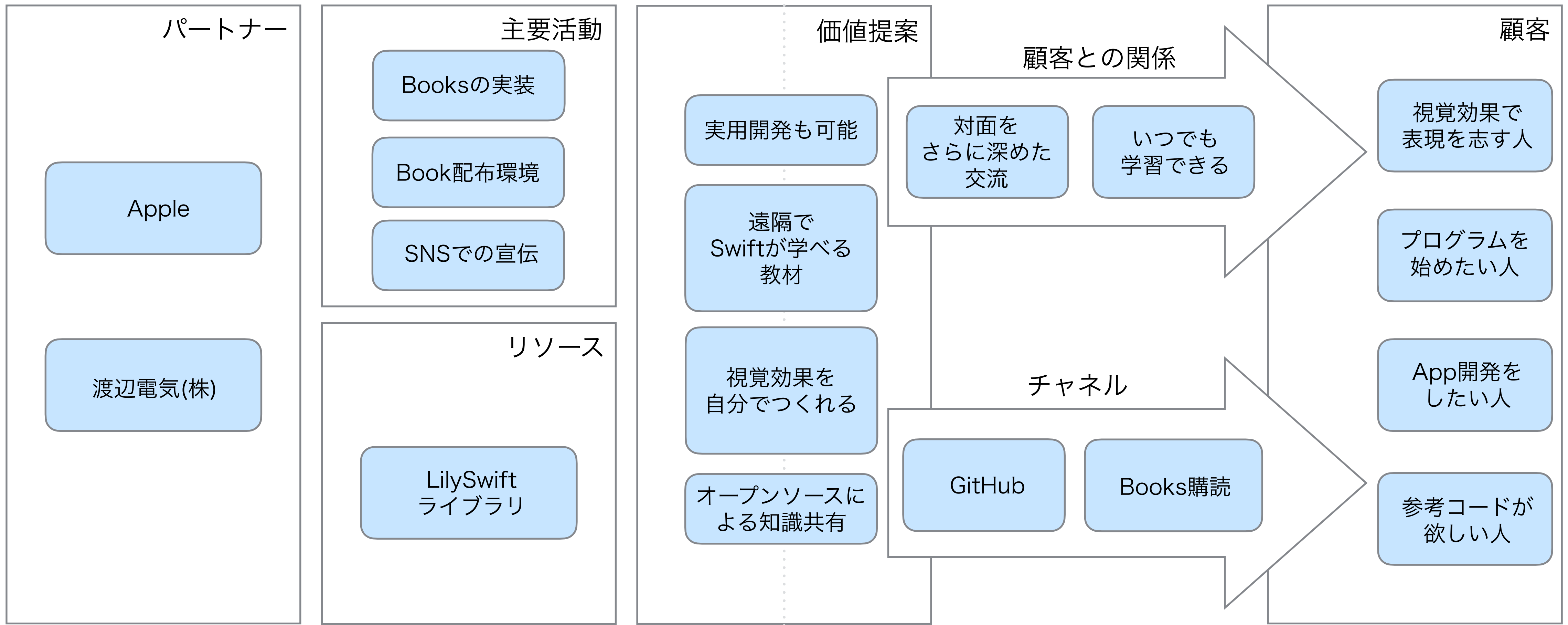


性能

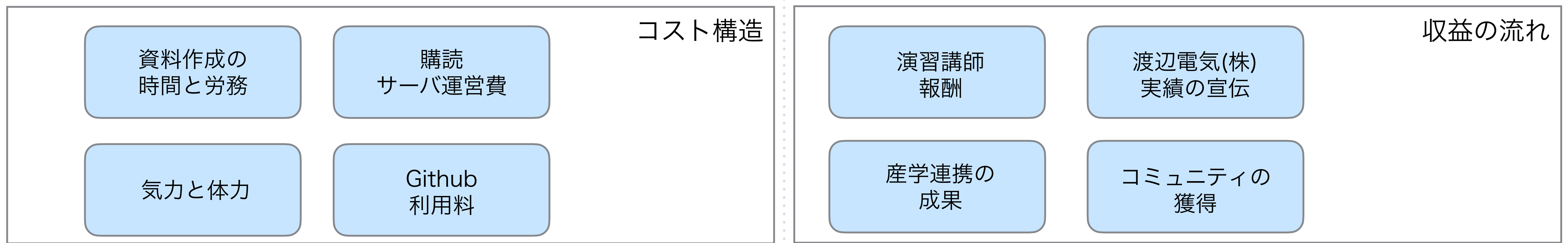
価値

見込むメリットの増加

性能



価値



場の醸成8：場となったキャンバスの更新

関連キーワード

- ビジネスモデルキャンバス
- 場・表現・創発
- 思考と思索
- メディア・サイクル
- メディア・モデル
- 共通言語

▶ 思索を膨らませたキャンバス

- ▶ 白紙キャンバスの場 → 醸成された思索の場

▶ 繰り返すことで、キャンバスをさらに醸す

- ▶ 磨く過程で**参加者の共通言語**もできていく

モノづくりをはじめめるための、場を醸す

- ▶ **キャンバスの使い方 → 思考を思索へ**
 - ▶ キャンバスの使い方を眺めた
 - ▶ 起点は自由でOK, そこから広げる
 - ▶ 見つけた課題を取り込み, 思索する

- ▶ 「必要性」から「開発計画」へ進歩
- ▶ 次回は, 自分向けキャンバスを実践する

質問一助・考察一助

- a. (個人or複数人) でテーマを1つ立て、
最初の思考ラベルを作ってみる。何が難しいか
- b. 区別と合一のタイミングの切り替えを考えてみる
- c. その他、今回の内容で深めたいところがあれば

次回予定

- ▶ **Creationのデザイン3：個人のデザイン**

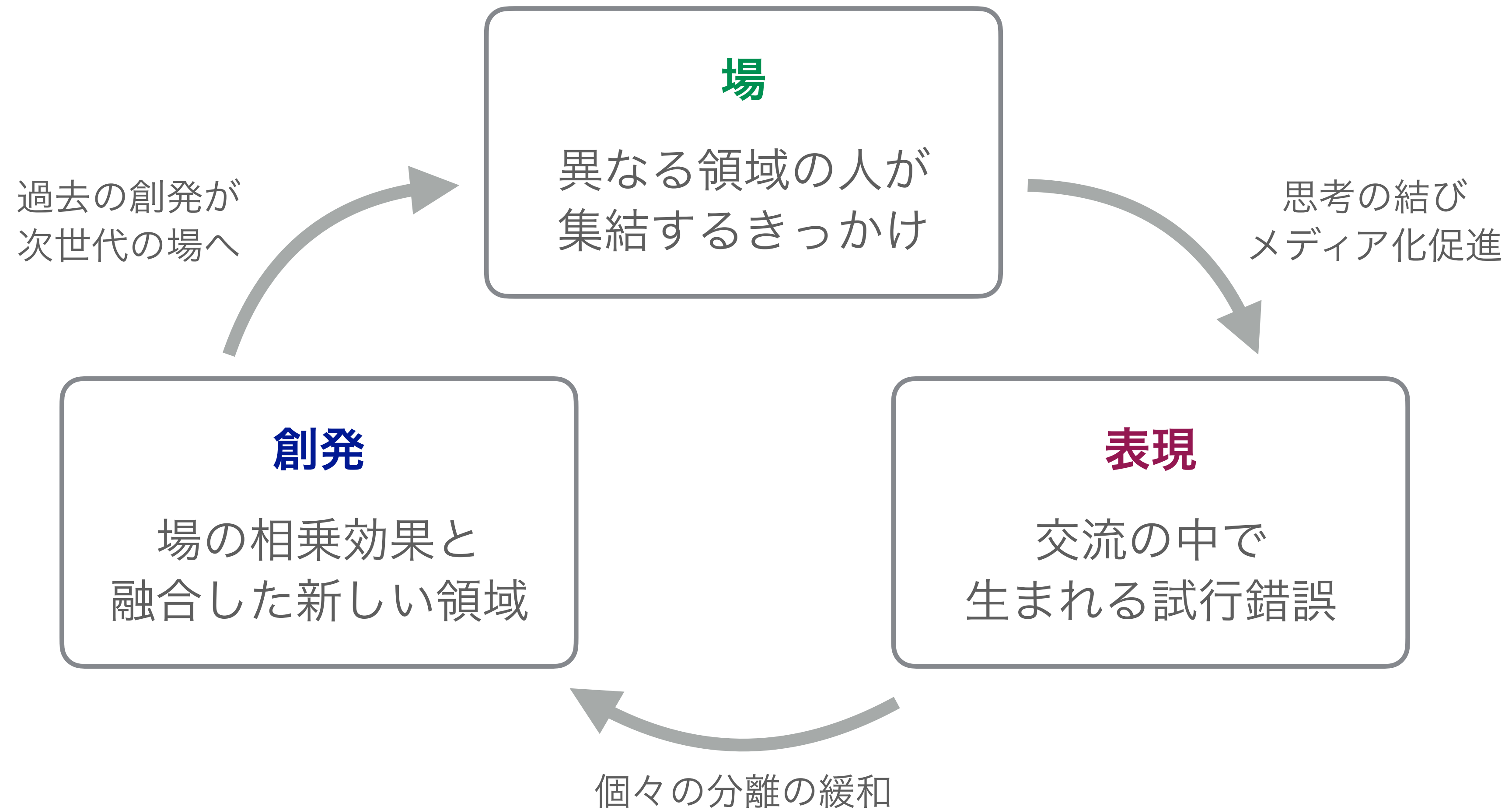
参考文献

1. 藤田一照, 「アップデートする仏教」, 幻冬舎, 2013
2. 藤田一照, 永井均, 山下良道, 「仏教3.0を哲学する」, 春秋社, 2016
3. 飲茶, 「史上最強の哲学入門」, 河出文庫, 2015
4. 飲茶, 「史上最強の哲学入門 東洋の哲人たち」, 河出文庫, 2016
5. 森田真生, 「数学する身体」, 新潮社, 2018
6. 西田幾多郎, 「善の研究」, 青空文庫, 1979
7. 藤田正勝, 「日本哲学史」, 昭和堂, 2018
8. 岡本裕一郎, 「いま世界の哲学者が考えていること」, ダイヤモンド社, 2016
9. 竹田青嗣, 「現象学入門」, NHK出版, 1989
10. マルクス・ガブリエル著, 清水 一浩訳, 「なぜ世界は存在しないのか」, 講談社選書メチエ, 2018
11. アレックス・オスターワルダー他著, 小山龍介訳, 「ビジネスモデル・ジェネレーション ビジネスモデル設計書」, 翔泳社, 2012
12. 沼上幹, 「組織デザイン」, 日本経済新聞出版, 2004

補足資料1

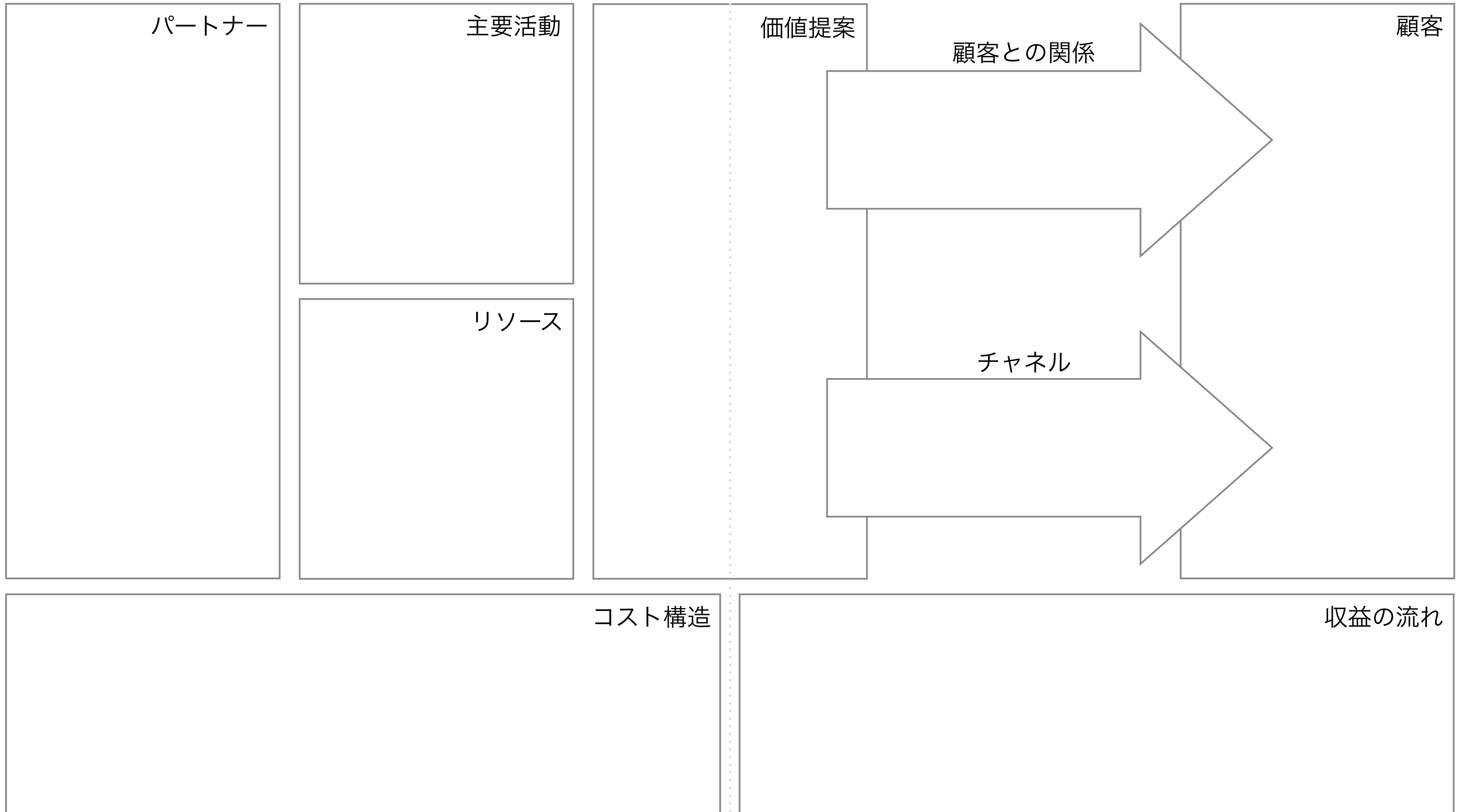
- ▶ メディア・サイクル（詳細は前期資料を参照）

メディア・サイクル

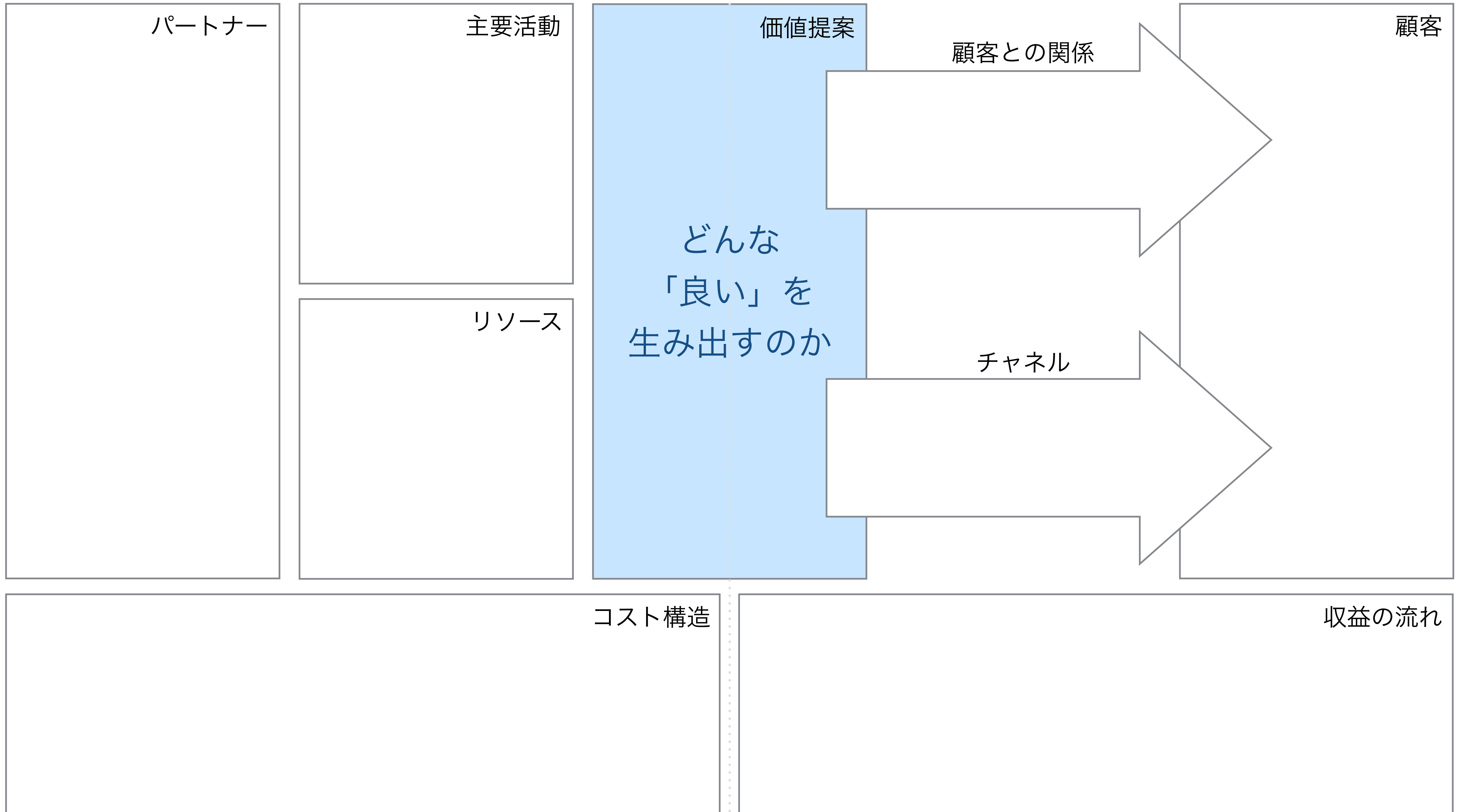


補足資料2

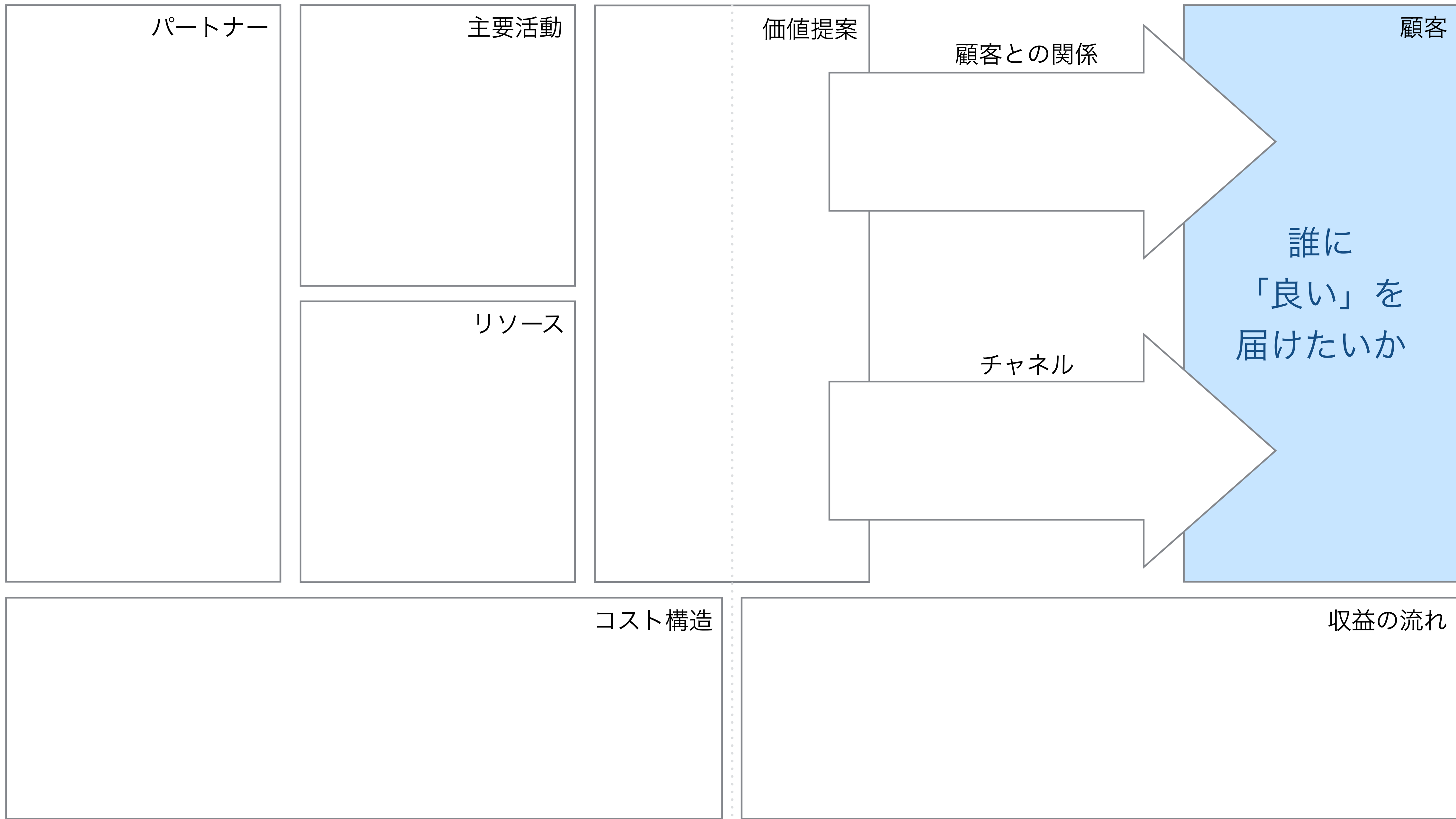
- ▶ ビジネスモデルキャンバスの基本形



効率

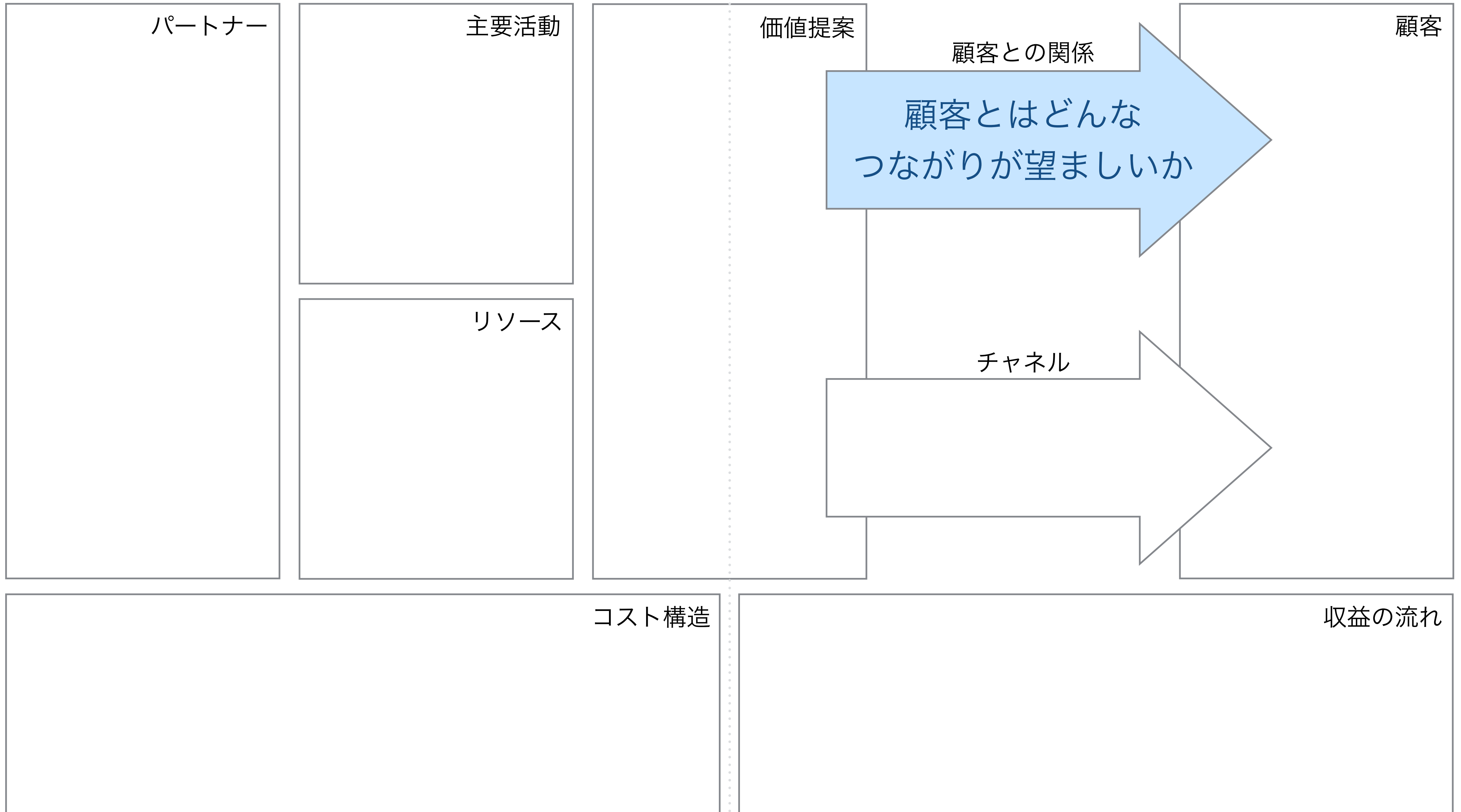


価値



性能

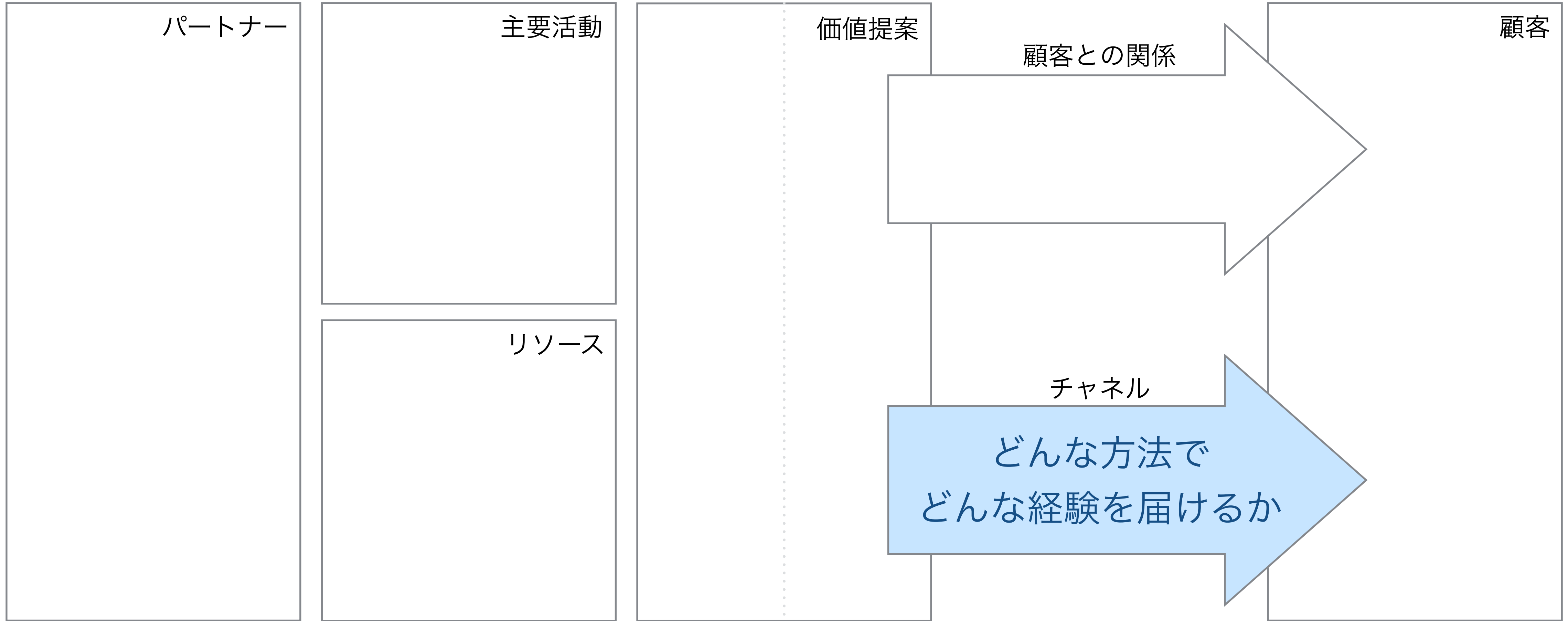
価値



性能

価値

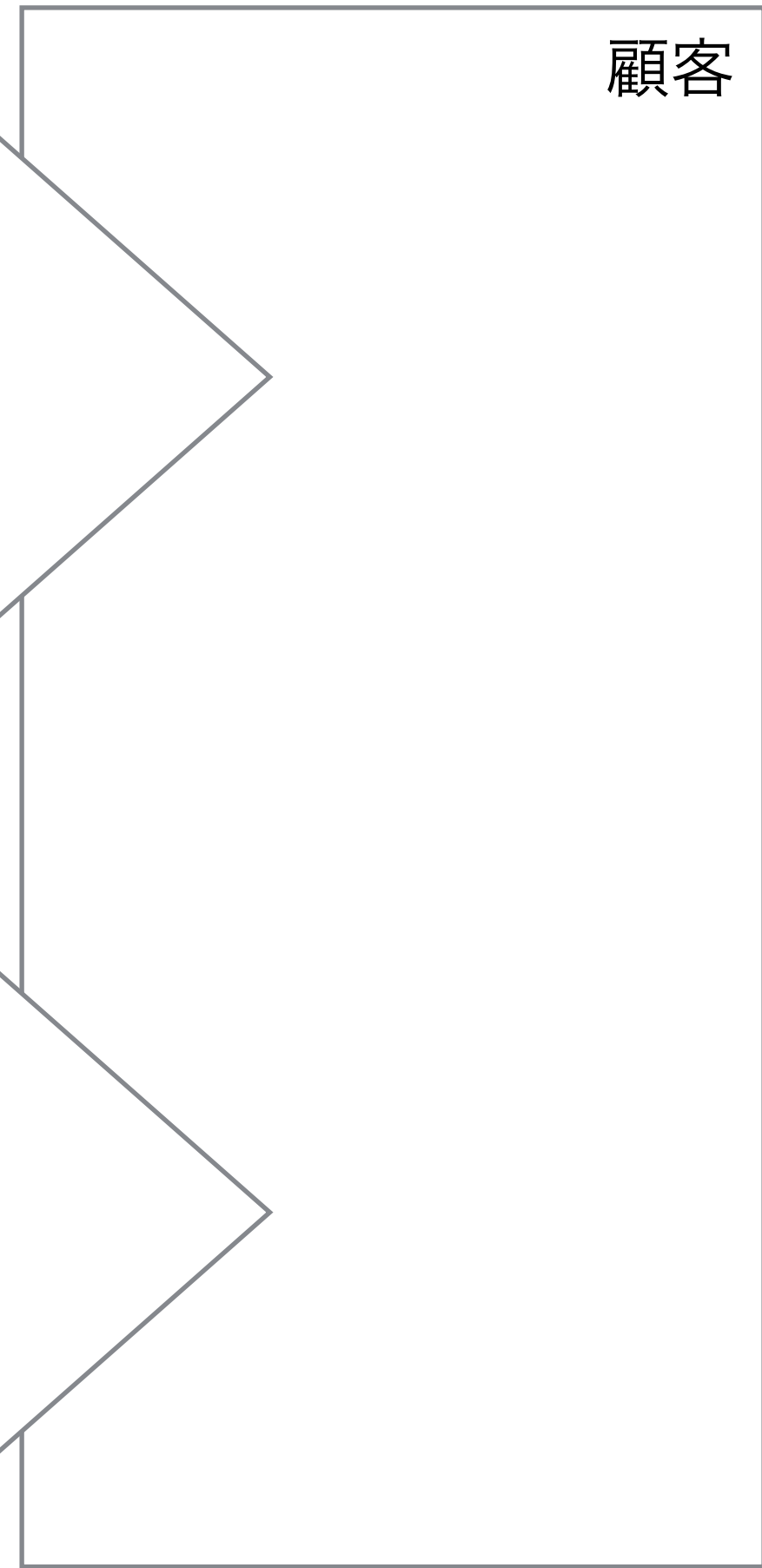
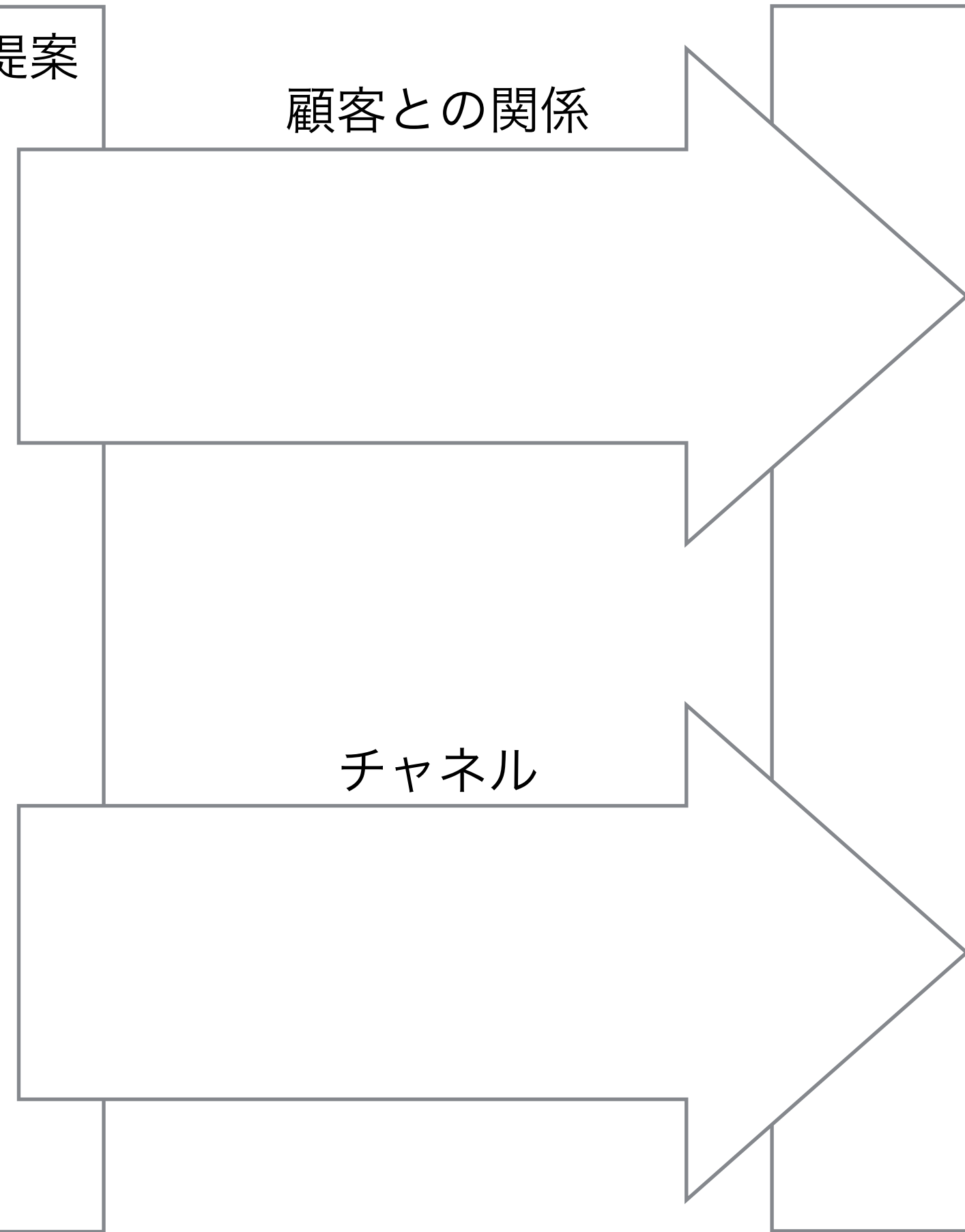
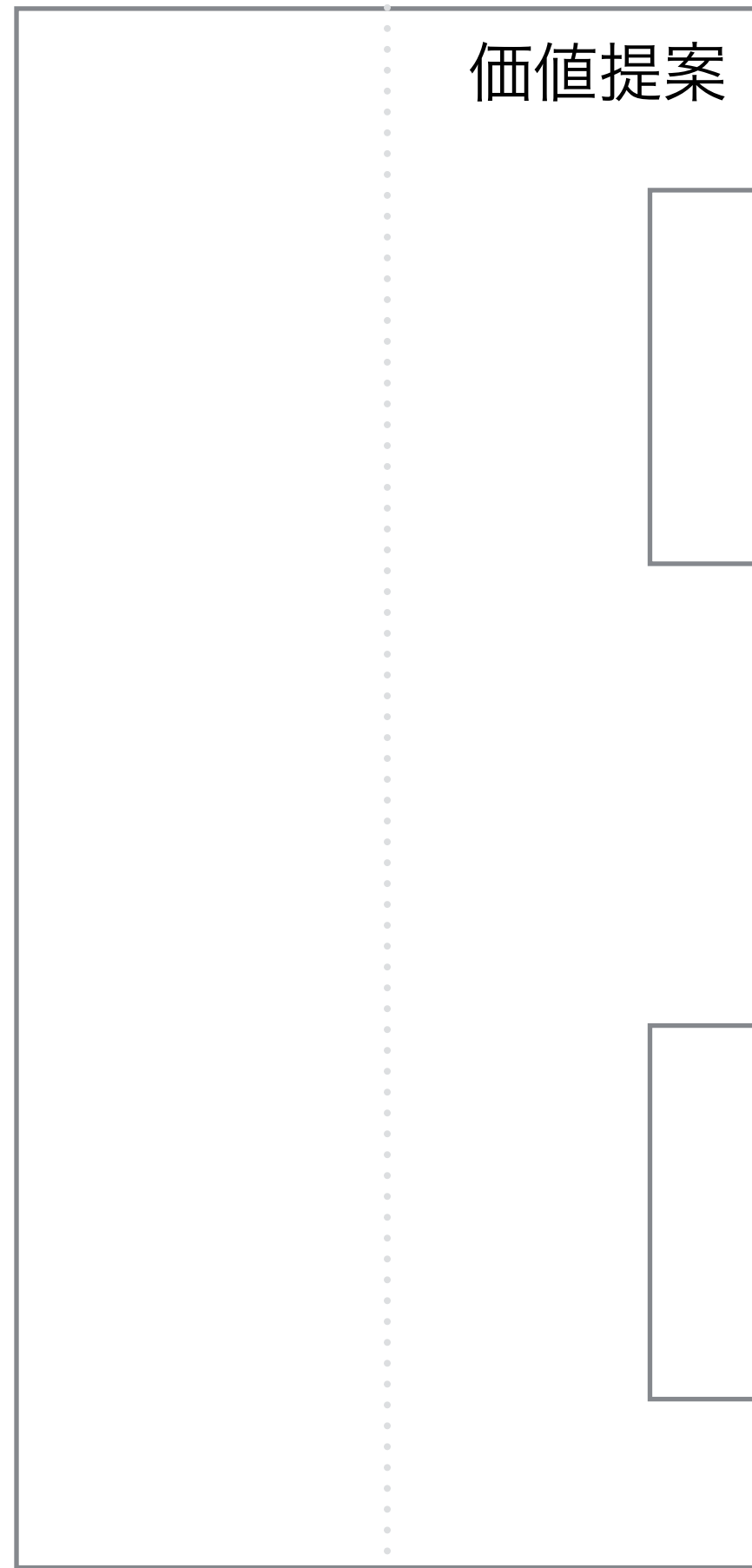
性能



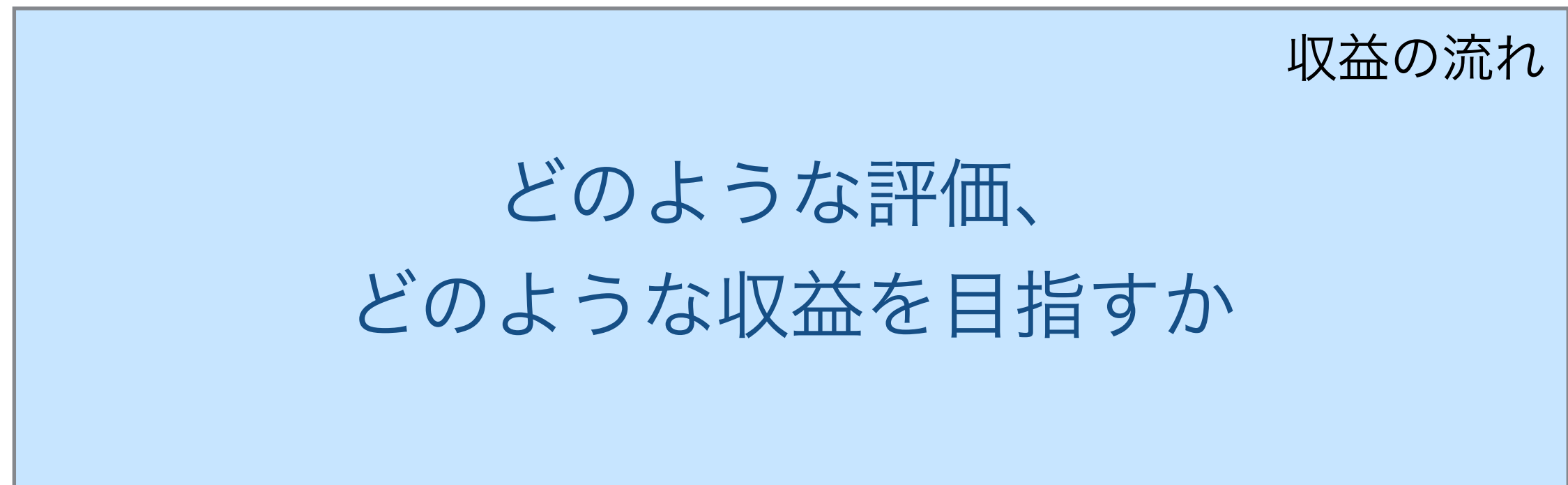
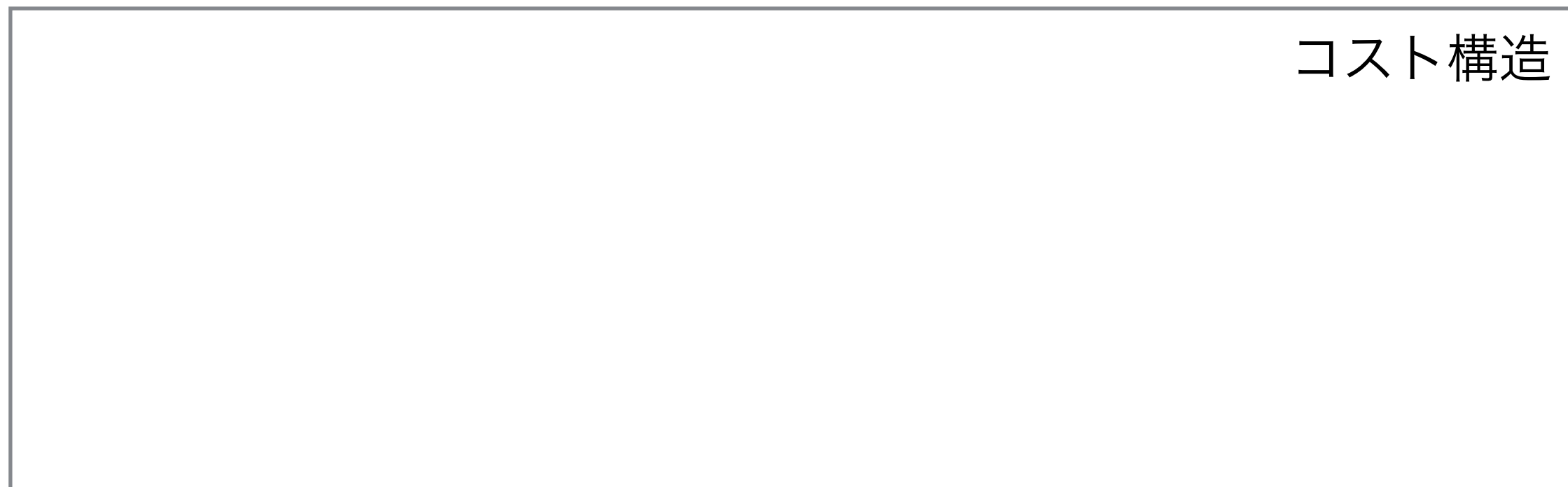
価値



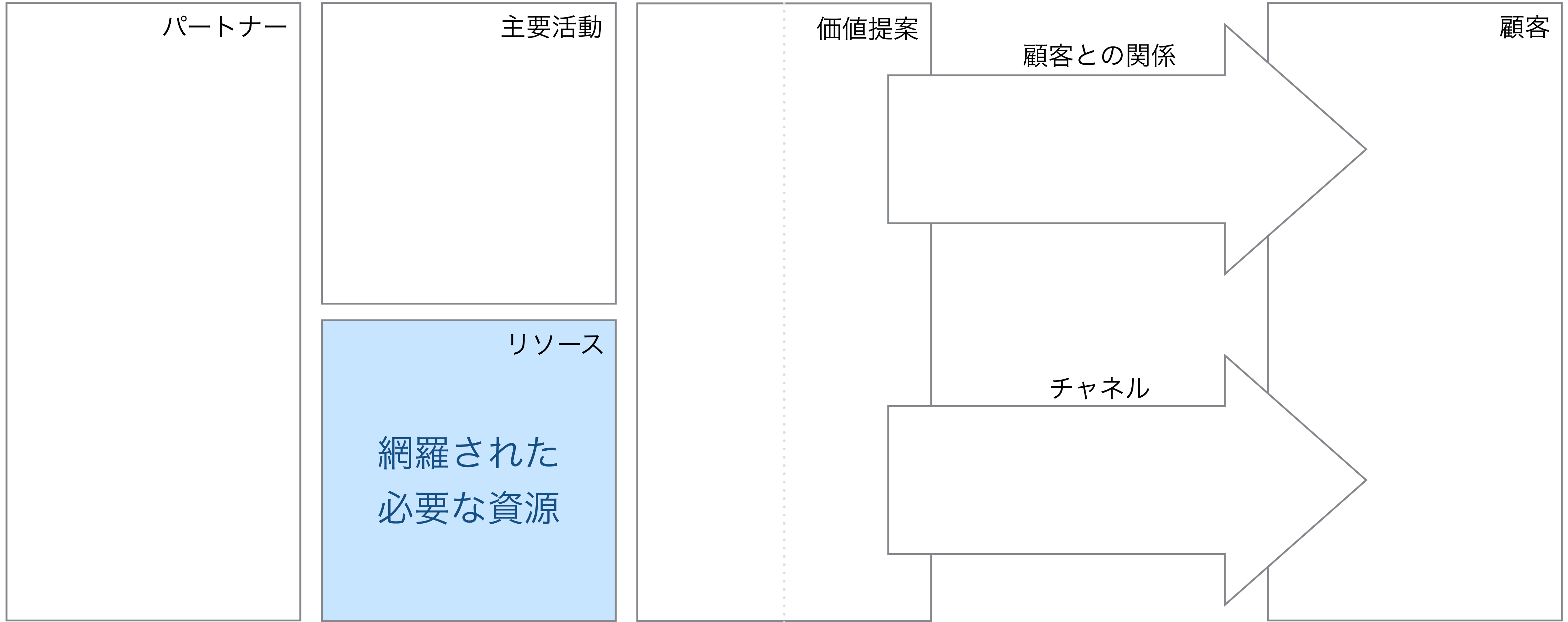
性能



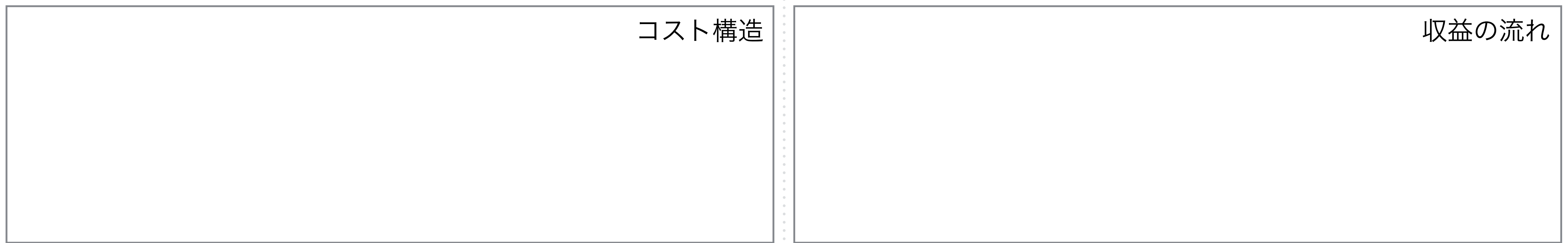
価値

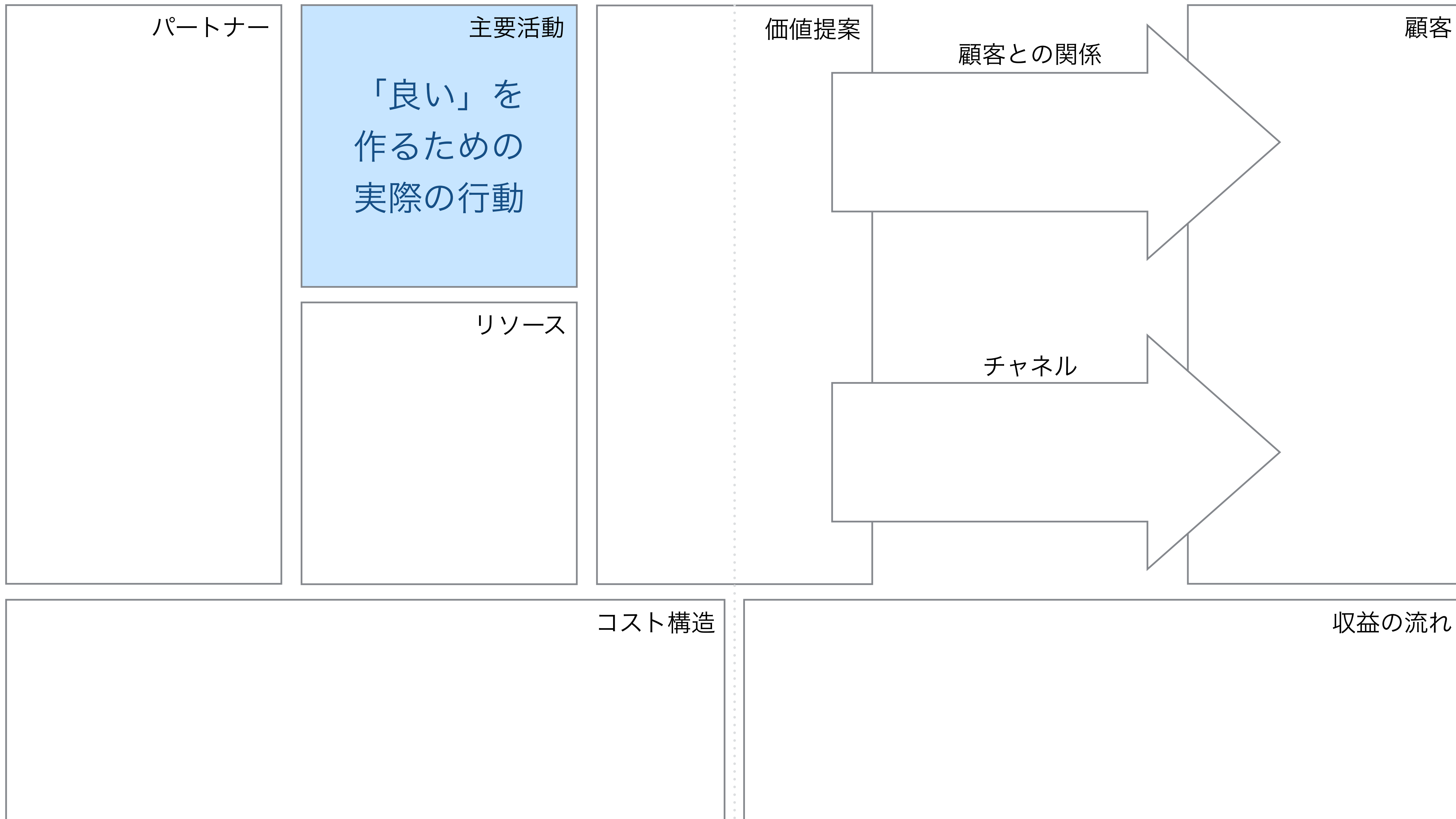


性能



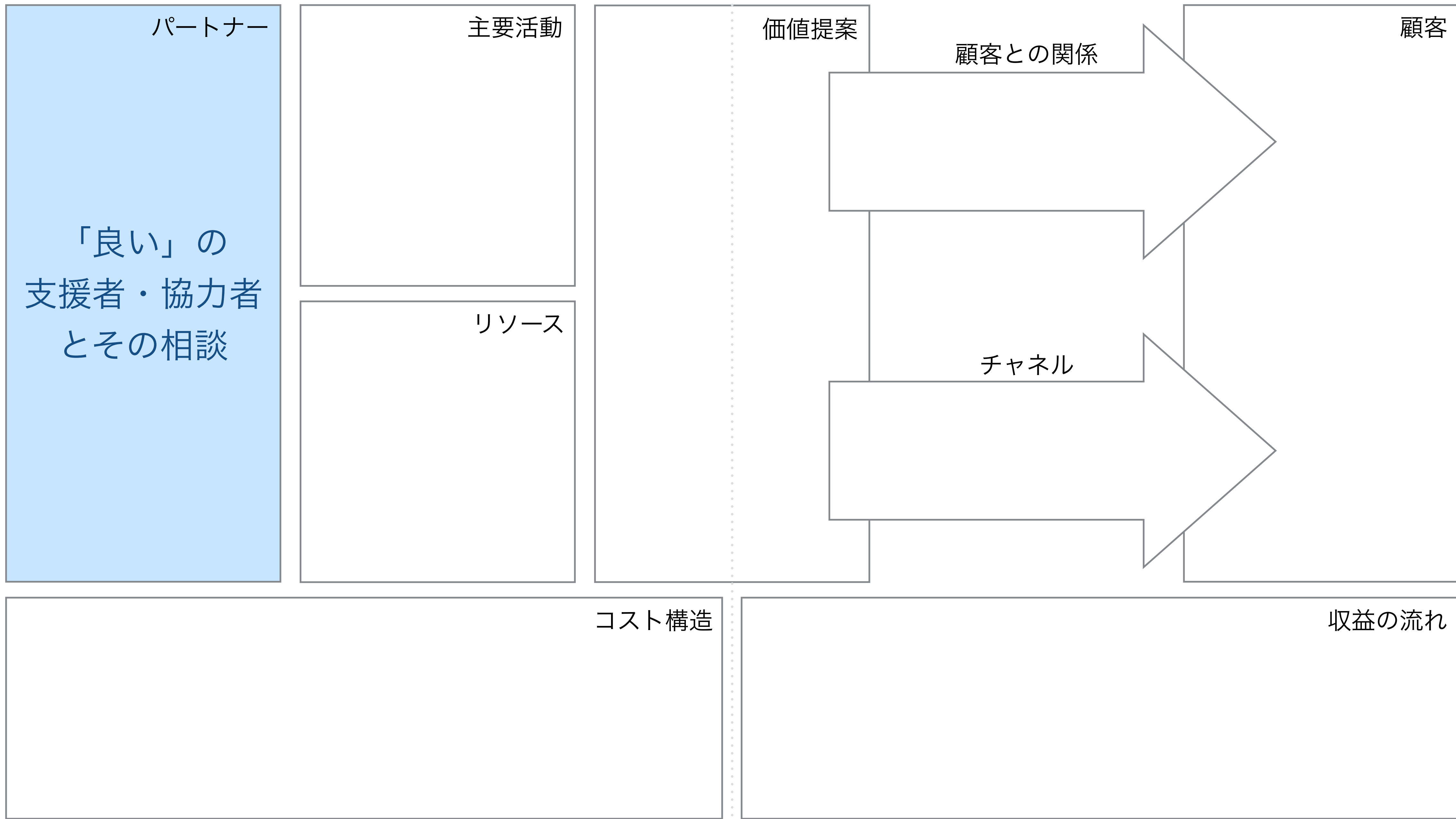
価値





性能

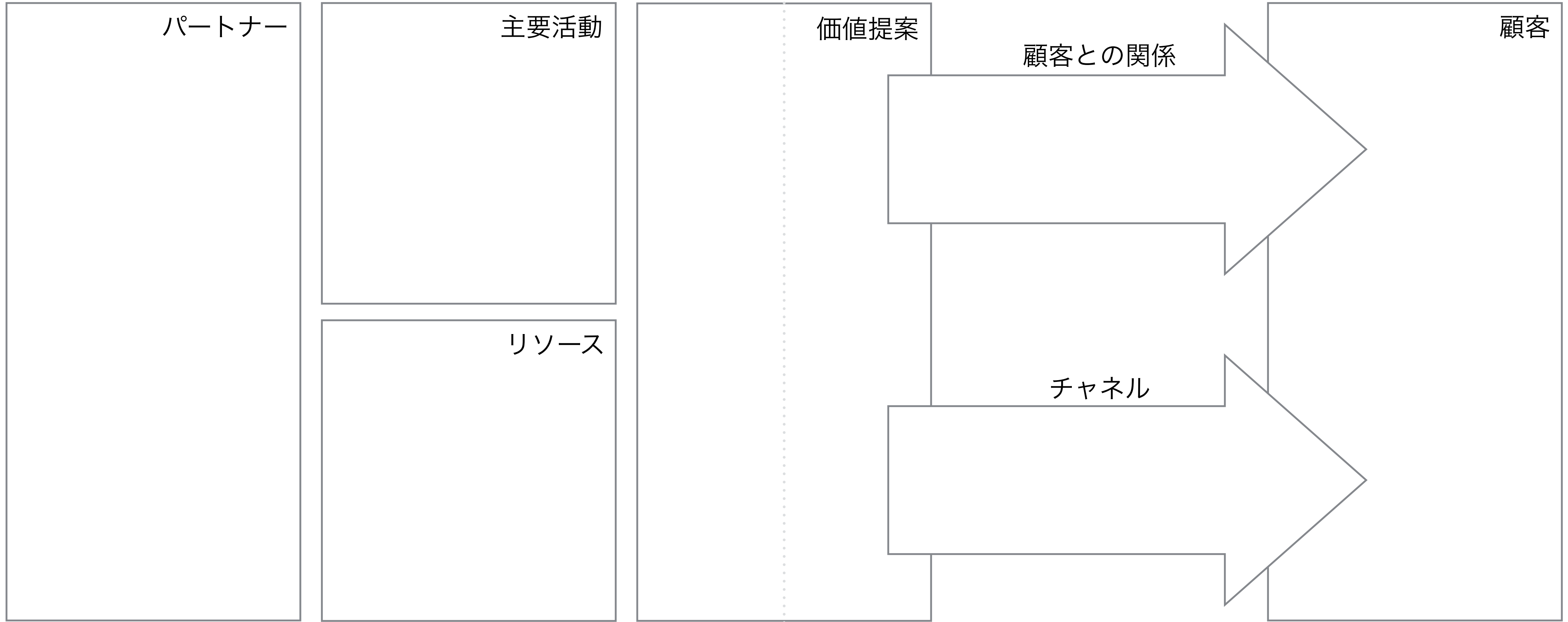
価値



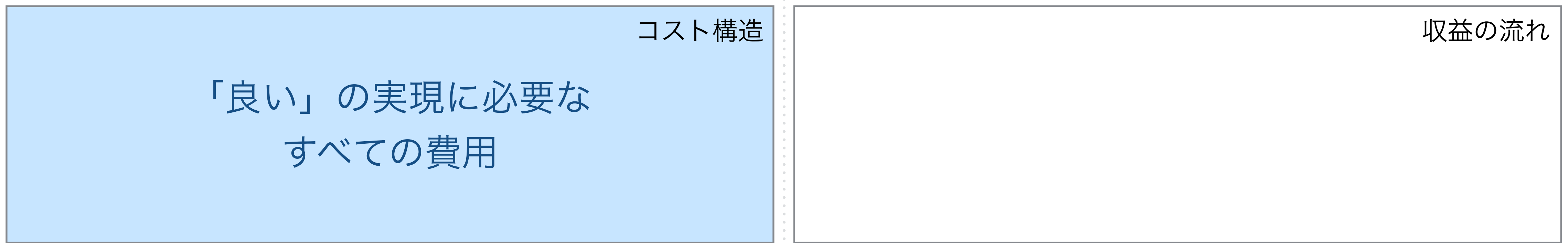
性能

価値

性能



価値



パートナー

主要活動

価値提案

顧客との関係

顧客

性能

リソース

価値

チャンネル

「良い」をどれだけ
うまく実現するか

「良い」の意義を
どれだけ高められるか

コスト構造

収益の流れ

性能

価値